

令和 5 年度

青森県公営企業会計決算審査意見書

青森県工業用水道事業会計

青森県下水道事業会計

青森県病院事業会計

青森県監査委員

青 監 査 第 31 号
令 和 6 年 9 月 12 日

青森県知事 宮 下 宗一郎 殿

青森県監査委員 竹 内 均
青森県監査委員 三 浦 朋 子
青森県監査委員 櫛 引 ユキ子
青森県監査委員 小比類巻 正規

令和 5 年度青森県公営企業会計決算審査意見書について

地方公営企業法第30条第2項の規定に基づき審査に付された、令和5年度青森県工業用水道事業会計、令和5年度青森県下水道事業会計及び令和5年度青森県病院事業会計の決算並びに同条第1項の書類について審査した結果、別紙のとおり意見書を提出します。

目 次

青森県工業用水道事業会計

第1	審 査 の 方 法	1
第2	審査の結果及び意見	1
第3	決 算 の 概 要	
1	事 業 の 概 況	2
2	決 算 の 状 況	3
3	経 営 の 実 績	3
4	財 政 状 況	5
別 表		
別表1	令和5年度給水実績調	7
別表2	事業実績対前年度比較調	8
別表3	比較損益計算書	9
別表4	比較貸借対照表	10

青森県下水道事業会計

第1	審 査 の 方 法	13
第2	審査の結果及び意見	13
第3	決 算 の 概 要	
1	流域下水道事業	
(1)	事 業 の 概 況	14
(2)	決 算 の 状 況	15
(3)	経 営 の 実 績	16
(4)	財 政 状 況	17
2	十和田湖特定環境保全公共下水道事業	
(1)	事 業 の 概 況	18
(2)	決 算 の 状 況	18
(3)	経 営 の 実 績	19
(4)	財 政 状 況	20
別 表		
別表1	令和5年度処理水量実績調（流域下水道事業）	21
別表2	令和5年度処理水量実績調 （十和田湖特定環境保全公共下水道事業）	22
別表3	比較損益計算書（合計）	23

別表 4	比較損益計算書（流域下水道事業）	24
別表 5	比較損益計算書（十和田湖特定環境保全公共下水道事業）	25
別表 6	比較貸借対照表（合計）	26
別表 7	比較貸借対照表（流域下水道事業）	28
別表 8	比較貸借対照表（十和田湖特定環境保全公共下水道事業）	30

青 森 県 病 院 事 業 会 計

第 1	審 査 の 方 法	33
第 2	審査の結果及び意見	33
	1 青森県立中央病院	
	2 青森県立つくしが丘病院	
第 3	決 算 の 概 要	
	1 青森県立中央病院	
	(1) 事業の概況	35
	(2) 決算の状況	36
	(3) 経営の実績	36
	(4) 財政状況	38
	2 青森県立つくしが丘病院	
	(1) 事業の概況	39
	(2) 決算の状況	39
	(3) 経営の実績	40
	(4) 財政状況	41

別 表（青森県立中央病院）

別表 1	利用患者状況調	43
別表 2	年度別患者数比較表	44
別表 3	比較損益計算書	45
別表 4	比較貸借対照表	46

別 表（青森県立つくしが丘病院）

別表 5	利用患者状況調	49
別表 6	比較損益計算書	50
別表 7	比較貸借対照表	51

青森県工業用水道事業会計

第1 審査の方法

令和5年度青森県工業用水道事業会計の決算審査に当たっては、審査に付された決算書類及び決算附属書類について、青森県監査委員監査基準に準拠し、

- 1 適法性及び正確性
- 2 事業運営の経済性
- 3 公共の福祉の増進

などに重点をおき照合精査するとともに、定期監査及び例月出納検査の結果をも参考にして審査を実施した。

第2 審査の結果及び意見

審査の結果、決算書類及び決算附属書類は関係法令等に基づいて作成され、令和5年度の経営成績及び令和6年3月31日現在の財政状態を適正に表示していることを確認した。

当年度の事業収支は、事業収益827,046,905円、事業費用702,641,924円で、純利益124,404,981円を計上しており、当年度末の累積剰余金は1,431,163,643円となっている。

工業用水道事業を取り巻く経営環境は、施設・設備の老朽化対策に係る修繕費の増加等により、今後厳しい状況が続くと見込まれることから、一層の経営安定化を図るとともに、施設・設備の更新、改良、修繕を計画的かつ効率的に実施するよう努める必要がある。

第3 決算の概要

1 事業の概況

(1) 施設の状況

当施設の1日最大給水能力は、350,000立方メートルである。

当年度末における給水先事業所数は、10箇所である。

また、当年度末における1日当たり基本使用水量は、303,010立方メートルとなっている。

(2) 職員の状況

当年度末における職員数は18人で、前年度と同じである。

職員の配置は、本庁7人及び八戸工業用水道管理事務所11人となっている。

(3) 給水量の状況（別表1・2参照）

当年度の料金対象使用水量は111,826,457立方メートルである。

これは、年間の基本使用水量110,802,860立方メートルに特定使用水量1,126,240立方メートルを加え、減免使用水量102,643立方メートルを差し引いたものである。

(4) 建設改良の状況

当年度における建設改良費は46,136,200円で、電気設備更新工事42,561,200円、八戸工業用水道建設資材価格調査業務委託2,453,000円、送水幹線制水弁新設積算資料作成業務委託1,122,000円である。

2 決算の状況

(1) 収益的収入及び支出

区 分	予 算 額 A	決 算 額 B	予算額に比べ決算 額の増減(△)額 B-A	予算額に対する 決算額の比率 B / A
	円	円	円	%
収 入	907,698,000	909,576,473	1,878,473	100.2
支 出	839,232,000	780,931,279	△ 58,300,721	93.1
収支差引	68,466,000	128,645,194	60,179,194	-

(2) 資本的収入及び支出

区 分	予 算 額 A	決 算 額 B	予算額に比べ決算 額の増減(△)額 B-A	予算額に対する 決算額の比率 B / A
	円	円	円	%
収 入	0	0	0	-
支 出	365,600,000	110,106,057	△ 255,493,943	30.1
収支差引	△ 365,600,000	△ 110,106,057	255,493,943	-

資本的収入額が資本的支出額に不足する額110,106,057円は、建設改良積立金41,942,000円、損益勘定留保資金63,969,857円並びに消費税及び地方消費税資本的収支調整額4,194,200円で補てんしている。

3 経営の実績（別表3・4参照）

(1) 損益計算書

令和5年度の損益状況についてみると、事業収益827,046,905円から事業費用702,641,924円を差し引いた純利益は124,404,981円で、前年度の純利益82,372,935円に比較して42,032,046円（51.0%）増加している。

ア 営業収益は825,279,225円で、前年度に比較して3,955,605円（0.5%）減少している。

これは、給水収益の減によるものである。

イ 営業外収益は1,767,680円で、前年度に比較して1,805,280円（50.5%）減少している。

これは、主として、雑収益で1,805,109円（98.9%）減となったことによるものである。

ウ 営業費用は699,483,096円で、前年度に比較して43,993,472円（5.9%）減少している。

これは、主として、配水及び給水費で21,368,196円（4.0%）及び減価償却費で16,396,922円（12.0%）減となったことによるものである。

エ 営業外費用は3,158,828円で、前年度に比較して3,799,459円（54.6%）減少している。

これは、支払利息及び企業債取扱諸費で2,146,701円（40.8%）及び雑支出で1,652,758円（97.2%）減となったことによるものである。

オ 営業収益から営業費用を差し引いた営業利益は125,796,129円で、前年度の営業利益85,758,262円に比較して40,037,867円（46.7%）増加している。

カ 営業収益及び営業外収益から営業費用及び営業外費用を差し引いた経常利益は124,404,981円で、前年度の経常利益82,372,935円に比較して42,032,046円（51.0%）増加している。

(2) 剰余金計算書

ア 利益剰余金

当年度未処分利益剰余金は166,346,981円となったが、これは当年度純利益124,404,981円にその他未処分利益剰余金41,942,000円を加えたものである。

また、前年度未処分利益剰余金131,078,759円は、利益積立金82,372,935円及び資本金の組入資本金48,705,824円として処分している。

イ 資本剰余金

資本剰余金の当年度末残高は182,860円で、前年度末残高と同じである。

(3) 剰余金処分計算書（案）

当年度未処分利益剰余金166,346,981円は、建設改良積立金として124,404,981円を積み立てし、資本金に41,942,000円を組み入れすることにしていく。

4 財政状況（別表4参照）

（1）貸借対照表

ア 資産

当年度末における資産合計は6,751,296,117円で、前年度に比較して74,023,767円（1.1%）増加している。

これは、固定資産のうち有形固定資産で78,168,943円（2.4%）、流動資産のうち未収金で739,160円（1.0%）及び貯蔵品で113,290円（1.2%）減となったが、流動資産のうち有価証券で83,000,000円（3.1%）及び現金預金で70,045,160円（11.3%）増となったことによるものである。

イ 負債

当年度末における負債合計は329,035,457円で、前年度に比較して50,381,214円（13.3%）減少している。

これは、主として、固定負債のうち企業債で43,489,242円（42.6%）減となったことによるものである。

ウ 資本

当年度末における資本合計は6,422,260,660円で、前年度に比較して124,404,981円（2.0%）増加している。

これは、剰余金のうち建設改良積立金で41,942,000円（3.4%）減となったが、剰余金のうち利益積立金で82,372,935円（皆増）、資本金で48,705,824円（1.0%）及び剰余金のうち当年度未処分利益剰余金で35,268,222円（26.9%）増となったことによるものである。

（2）資金収支

当年度の受入資金総額10,521,454,464円に対し、支払資金総額は7,032,270,413円で、資金残高は3,489,184,051円であり、譲渡性預金2,800,000,000円及び普通預金689,184,051円として保管されている。

別 表

別表1 令和5年度給水実績調

別表2 事業実績対前年度比較調

別表3 比較損益計算書

別表4 比較貸借対照表

別表 1

令和5年度給水実績調

給水先事業所	基本 使用水量 (A)	特 定 使用水量 (B)	超 過 使用水量 (C)	減 免 使用水量 (D)	料金対象 使用水量 (A) + (B) + (C) - (D)	給水料金
	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	円
三菱製紙(株)八戸工場	91,500,000	0	0	83,333	91,416,667	742,120,500
大平洋金属(株)	7,684,800	0	0	7,600	7,677,200	62,323,507
八戸地域広域市町村圏事務組合 八戸環境クリーンセンター	219,600	0	0	200	219,400	1,781,083
(株)新菱八戸工場	2,379,000	680,000	0	2,833	3,056,167	24,809,961
高周波鑄造(株)	614,880	0	0	560	614,320	4,987,045
八戸製錬(株)八戸製錬所	3,708,800	446,240	0	3,840	4,151,200	33,699,439
合同酒精(株)酵素医薬品工場	915,000	0	0	833	914,167	7,421,205
東北電力(株)八戸火力発電所	805,200	0	0	733	804,467	6,530,655
片倉コープアグリ(株)八戸工場	2,379,000	0	0	2,167	2,376,833	19,295,132
八戸バイオマス発電(株)	596,580	0	0	544	596,036	4,838,620
合 計	110,802,860	1,126,240	0	102,643	111,826,457	907,807,147

別表 2

事業実績対前年度比較調

区分	料金対象使用水量			給水料金			
	令和4年度 (A)	令和5年度 (B)	増減(△) (B)-(A)	令和4年度 (C)	令和5年度 (D)	増減(△) (D)-(C)=(E)	伸び率 (E)/(C)
月	m ³	m ³	m ³	円	円	円	%
4	9,267,900	9,187,980	△ 79,920	75,236,811	74,588,021	△ 648,790	△ 0.9
5	9,576,830	9,545,830	△ 31,000	77,744,703	77,493,045	△ 251,658	△ 0.3
6	9,136,257	9,135,257	△ 1,000	74,168,128	74,160,010	△ 8,118	△ 0.0
7	9,553,270	9,468,870	△ 84,400	77,553,443	76,868,284	△ 685,159	△ 0.9
8	9,553,270	9,478,870	△ 74,400	77,553,443	76,949,464	△ 603,979	△ 0.8
9	9,245,100	9,173,100	△ 72,000	75,051,721	74,467,225	△ 584,496	△ 0.8
10	9,553,270	9,455,310	△ 97,960	77,553,443	76,758,204	△ 795,239	△ 1.0
11	9,245,100	9,108,300	△ 136,800	75,051,721	73,941,179	△ 1,110,542	△ 1.5
12	9,553,270	9,471,430	△ 81,840	77,553,443	76,889,066	△ 664,377	△ 0.9
1	9,553,270	9,478,870	△ 74,400	77,553,443	76,949,464	△ 603,979	△ 0.8
2	8,628,760	8,867,330	238,570	70,048,271	71,984,981	1,936,710	2.8
3	9,496,150	9,455,310	△ 40,840	77,089,742	76,758,204	△ 331,538	△ 0.4
計	112,362,447	111,826,457	△ 535,990	(829,234,830) 912,158,312	(825,279,225) 907,807,147	(△ 3,955,605) △ 4,351,165	(△ 0.5) △ 0.5

注：() は消費税及び地方消費税抜きの額である。

別表 3

比較損益計算書

科 目	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度		比較増減※	
	金額 (A)	構成比率	金額 (B)	構成比率	金額 (C)	構成比率	(D) = (C)-(B)	伸び率 (D)/(B)
営業収益	円 834,617,702	% 99.7	円 829,234,830	% 99.6	円 825,279,225	% 99.8	円 △ 3,955,605	% △ 0.5
給水収益	834,617,702	99.7	829,234,830	99.6	825,279,225	99.8	△ 3,955,605	△ 0.5
営業費用	687,419,966	98.9	743,476,568	99.1	699,483,096	99.6	△ 43,993,472	△ 5.9
(1) 配水及び給水費	482,869,820	69.4	540,082,869	72.0	518,714,673	73.8	△ 21,368,196	△ 4.0
(2) 総係費	65,390,685	9.4	60,438,293	8.1	60,657,480	8.6	219,187	0.4
(3) 減価償却費	137,259,649	19.7	136,500,301	18.2	120,103,379	17.1	△ 16,396,922	△ 12.0
(4) 資産減耗費	1,899,812	0.3	6,455,105	0.9	7,564	0.0	△ 6,447,541	△ 99.9
営業損益	147,197,736	—	85,758,262	—	125,796,129	—	40,037,867	46.7
営業外収益	2,197,219	0.3	3,572,960	0.4	1,767,680	0.2	△ 1,805,280	△ 50.5
(1) 受取利息及び配当金	355,884	0.0	344,660	0.0	343,355	0.0	△ 1,305	△ 0.4
(2) 長期前受金戻入	1,426,231	0.2	1,403,726	0.2	1,404,860	0.2	1,134	0.1
(3) 雑収益	415,104	0.0	1,824,574	0.2	19,465	0.0	△ 1,805,109	△ 98.9
営業外費用	7,873,587	1.1	6,958,287	0.9	3,158,828	0.4	△ 3,799,459	△ 54.6
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	7,856,138	1.1	5,257,442	0.7	3,110,741	0.4	△ 2,146,701	△ 40.8
(2) 雑支出	17,449	0.0	1,700,845	0.2	48,087	0.0	△ 1,652,758	△ 97.2
営業外損益	△ 5,676,368	—	△ 3,385,327	—	△ 1,391,148	—	1,994,179	58.9
経常損益	141,521,368	—	82,372,935	—	124,404,981	—	42,032,046	51.0
(事業収益合計)	836,814,921	100.0	832,807,790	100.0	827,046,905	100.0	△ 5,760,885	△ 0.7
(事業費用合計)	695,293,553	100.0	750,434,855	100.0	702,641,924	100.0	△ 47,792,931	△ 6.4
当年度純損益	141,521,368	—	82,372,935	—	124,404,981	—	42,032,046	51.0
その他未処分利益剰 余金変動額	6,415,065	—	48,705,824	—	41,942,000	—	△ 6,763,824	△ 13.9
当年度未処分利益剰 余金	147,936,433	—	131,078,759	—	166,346,981	—	35,268,222	26.9

※比較増減の伸び率の計算にあつては、前年度の金額(B)について、絶対値で計算している。

別表 4

比較貸借対照表(1)

科 目	令和3年度		令和4年度		令和5年度		比較増減※	
	金額(A)	構成比率	金額(B)	構成比率	金額(C)	構成比率	(D)=(C)-(B)	伸び率(D)/(B)
	円	%	円	%	円	%	円	%
固定資産	3,344,620,058	50.0	3,253,977,310	48.7	3,175,808,367	47.0	△ 78,168,943	△ 2.4
(1) 有形固定資産	3,344,102,298	50.0	3,253,459,550	48.7	3,175,290,607	47.0	△ 78,168,943	△ 2.4
土地	272,520,270	4.1	268,036,094	4.0	268,036,094	4.0	0	0.0
建物	72,205,484	1.1	81,083,131	1.2	77,621,554	1.1	△ 3,461,577	△ 4.3
構築物	2,637,164,599	39.5	2,545,467,658	38.1	2,454,107,944	36.4	△ 91,359,714	△ 3.6
機械及び装置	261,509,850	3.9	221,353,778	3.3	199,212,029	3.0	△ 22,141,749	△ 10.0
車両運搬具	3,402,166	0.1	2,804,816	0.0	2,207,466	0.0	△ 597,350	△ 21.3
工具、器具及び備品	13,093,136	0.2	11,505,837	0.2	8,955,284	0.1	△ 2,550,553	△ 22.2
建設準備勘定	53,910,000	0.8	53,910,000	0.8	53,910,000	0.8	0	0.0
建設仮勘定	30,296,793	0.5	69,298,236	1.0	111,240,236	1.6	41,942,000	60.5
(2) 無形固定資産	493,060	0.0	493,060	0.0	493,060	0.0	0	0.0
電話加入権	493,060	0.0	493,060	0.0	493,060	0.0	0	0.0
(3) 投資その他の資産	24,700	0.0	24,700	0.0	24,700	0.0	0	0.0
その他投資	24,700	0.0	24,700	0.0	24,700	0.0	0	0.0
流動資産	3,338,278,261	50.0	3,423,295,040	51.3	3,575,487,750	53.0	152,192,710	4.4
(1) 現金預金	537,160,360	8.0	619,138,891	9.3	689,184,051	10.2	70,045,160	11.3
(2) 未収金	77,829,729	1.2	77,528,787	1.2	76,789,627	1.1	△ 739,160	△ 1.0
(3) 有価証券	2,713,400,000	40.6	2,717,000,000	40.7	2,800,000,000	41.5	83,000,000	3.1
(4) 貯蔵品	9,888,172	0.1	9,627,362	0.1	9,514,072	0.1	△ 113,290	△ 1.2
(資産合計)	6,682,898,319	100.0	6,677,272,350	100.0	6,751,296,117	100.0	74,023,767	1.1

※比較増減の伸び率の計算にあつては、前年度の金額(B)について、絶対値で計算している。

比較貸借対照表(2)

科 目	令和3年度		令和4年度		令和5年度		比較増減※	
	金額(A)	構成比率	金額(B)	構成比率	金額(C)	構成比率	(D)=(C)-(B)	伸び率(D)/(B)
固定負債	円	%	円	%	円	%	円	%
	283,217,666	4.2	223,201,168	3.3	182,485,631	2.7	△ 40,715,537	△ 18.2
(1) 企業債	166,007,616	2.5	102,037,759	1.5	58,548,517	0.9	△ 43,489,242	△ 42.6
建設改良費等の財源に 充てるための企業債	166,007,616	2.5	102,037,759	1.5	58,548,517	0.9	△ 43,489,242	△ 42.6
(2) 引当金	117,210,050	1.8	121,163,409	1.8	123,937,114	1.8	2,773,705	2.3
退職給付引当金	67,399,701	1.0	71,353,060	1.1	74,126,765	1.1	2,773,705	3.9
修繕引当金	49,810,349	0.7	49,810,349	0.7	49,810,349	0.7	0	0.0
流動負債	155,132,117	2.3	128,553,437	1.9	120,292,620	1.8	△ 8,260,817	△ 6.4
(1) 企業債	95,521,166	1.4	63,969,857	1.0	43,489,242	0.6	△ 20,480,615	△ 32.0
建設改良費等の財源に 充てるための企業債	95,521,166	1.4	63,969,857	1.0	43,489,242	0.6	△ 20,480,615	△ 32.0
(2) 未払金	48,005,724	0.7	52,055,150	0.8	64,338,281	1.0	12,283,131	23.6
(3) 引当金	10,542,000	0.2	11,490,000	0.2	11,436,000	0.2	△ 54,000	△ 0.5
賞与引当金	8,842,000	0.1	9,616,000	0.1	9,578,000	0.1	△ 38,000	△ 0.4
法定福利費引当金	1,700,000	0.0	1,874,000	0.0	1,858,000	0.0	△ 16,000	△ 0.9
(4) その他流動負債	1,063,227	0.0	1,038,430	0.0	1,029,097	0.0	△ 9,333	△ 0.9
繰延収益	29,065,792	0.4	27,662,066	0.4	26,257,206	0.4	△ 1,404,860	△ 5.1
(1) 長期前受金	113,110,412	1.7	113,110,412	1.7	112,959,125	1.7	△ 151,287	△ 0.1
(2) 長期前受金 収益化累計額	△ 84,044,620	△ 1.3	△ 85,448,346	△ 1.3	△ 86,701,919	△ 1.3	△ 1,253,573	△ 1.5
(負債合計)	467,415,575	7.0	379,416,671	5.7	329,035,457	4.9	△ 50,381,214	△ 13.3
資本金	4,935,976,128	73.9	4,942,391,193	74.0	4,991,097,017	73.9	48,705,824	1.0
剰余金	1,279,506,616	19.1	1,355,464,486	20.3	1,431,163,643	21.2	75,699,157	5.6
(1) 資本剰余金	182,860	0.0	182,860	0.0	182,860	0.0	0	0.0
受贈財産評価額	182,860	0.0	182,860	0.0	182,860	0.0	0	0.0
(2) 利益剰余金	1,279,323,756	19.1	1,355,281,626	20.3	1,430,980,783	21.2	75,699,157	5.6
利益積立金	0	—	0	—	82,372,935	1.2	82,372,935	皆増
建設改良積立金	1,131,387,323	16.9	1,224,202,867	18.3	1,182,260,867	17.5	△ 41,942,000	△ 3.4
当年度未処分 利益剰余金	147,936,433	2.2	131,078,759	2.0	166,346,981	2.5	35,268,222	26.9
(資本合計)	6,215,482,744	93.0	6,297,855,679	94.3	6,422,260,660	95.1	124,404,981	2.0
負債・資本合計	6,682,898,319	100.0	6,677,272,350	100.0	6,751,296,117	100.0	74,023,767	1.1

※比較増減の伸び率の計算にあつては、前年度の金額(B)について、絶対値で計算している。

青森県下水道事業会計

第1 審査の方法

令和5年度青森県下水道事業会計の決算審査に当たっては、審査に付された決算書類及び決算附属書類について、青森県監査委員監査基準に準拠し、

- 1 適法性及び正確性
- 2 事業運営の経済性
- 3 公共の福祉の増進

などに重点をおき照合精査するとともに、定期監査及び例月出納検査の結果をも参考にして審査を実施した。

第2 審査の結果及び意見

審査の結果、決算書類及び決算附属書類は関係法令等に基づいて作成され、令和5年度の経営成績及び令和6年3月31日現在の財政状態を適正に表示していることを確認した。

青森県下水道事業の当年度の事業収支は、事業収益4,929,769,595円、事業費用4,919,262,830円で、純利益10,506,765円を計上しており、当年度未処理欠損金は209,189,734円となっている。

これを事業ごとにみると、流域下水道事業については、事業収益4,592,269,886円、事業費用4,586,836,211円で、純利益5,433,675円を計上している。

また、十和田湖特定環境保全公共下水道事業については、事業収益337,499,709円、事業費用332,426,619円で、純利益5,073,090円を計上している。なお、本事業では、過年度営業未収金が1,174,460円となっており、前年度より1,324,656円減少しているものの、引き続き未収金の縮減に努める必要がある。

いずれの事業も施設供用開始後30年以上経過しており、老朽化した施設の更新等により、経営環境は今後厳しくなるものと見込まれる。

このため、「青森県下水道事業経営戦略」等に基づき、中長期的な視点に立った計画的な経営基盤の強化等に取り組み、施設の計画的かつ効率的な更新及び事業費用の平準化を図りながら、安定的かつ持続的な経営を行う必要がある。

第3 決算の概要

1 流域下水道事業

(1) 事業の概況

ア 施設の状況

(ア) 岩木川流域下水道事業

岩木川浄化センターの1日最大処理水量は99,000立方メートルである。

当年度末における対象地域は8市町村（青森市、弘前市、黒石市、平川市、藤崎町、大鰐町、田舎館村及び板柳町）である。

(イ) 馬淵川流域下水道事業

馬淵川浄化センターの1日最大処理水量は19,200立方メートルである。

当年度末における対象地域は4市町（八戸市、六戸町、おいらせ町及び五戸町）である。

イ 職員の状況

当年度末における職員数は6人である。

職員の配置は、本庁3人、中南地域県民局地域整備部2人及び三八地域県民局地域整備部1人である。

ウ 処理水量の状況（別表1参照）

(ア) 岩木川流域下水道事業

当年度の岩木川浄化センターの処理水量は27,917,340立方メートル（1日平均76,277立方メートル）で、うち弘前幹線からの流入水量が20,129,290立方メートル、藤崎幹線からの流入水量が7,788,050立方メートルである。

(イ) 馬淵川流域下水道事業

当年度の馬淵川浄化センターの処理水量は5,340,216立方メートル（1日平均14,591立方メートル）で、うち八戸幹線からの流入水量が2,769,513立方メートル、六戸・八戸幹線からの流入水量が2,570,703立方メートルである。

エ 建設改良の状況

(ア) 岩木川流域下水道事業

当年度における建設改良費の総額は1,578,316,901円で、その主なものは、岩木川浄化センターA系機械濃縮棟脱臭設備更新機械設備工事313,257,000円、岩木川浄化センター外監視制御設備（場外系）更新工事307,571,000円、岩木川浄化センターブロワ棟受変電設備外更新工事195,682,000円、岩木川浄化センター汚泥有効利用流入管渠移設工事153,040,000円、岩木川流域下水道岩木川浄化センター汚泥有効利用施設整備運営事業の建設工事委託110,000,000円及び岩木川浄化センターA系機械濃縮棟脱臭設備更新電気設備工事57,750,000円である。

(イ) 馬淵川流域下水道事業

当年度における建設改良費の総額は277,428,488円で、その主なものは、馬淵川浄化センター管理棟受変電設備更新工事104,502,000円、馬淵川流域下水道管路施設改築（管きよ更生その10）工事35,254,000円、百石汚水中継ポンプ場電気設備更新工事29,360,000円、百石汚水中継ポンプ場機械設備更新工事25,960,000円、八戸汚水中継ポンプ場耐水化工事17,434,000円及び馬淵川流域下水道管路施設改築（人孔蓋取替その7）工事14,036,000円である。

(2) 決算の状況

ア 収益的収入及び支出

区 分	予 算 額 A	決 算 額 B	予算額に比べ決算 額の増減(△)額 B-A	予算額に対する 決算額の比率 B/A
	円	円	円	%
収 入	5,537,827,000	4,828,456,064	△ 709,370,936	87.2
支 出	5,537,569,000	4,801,091,828	△ 736,477,172	86.7
収支差引	258,000	27,364,236	27,106,236	-

イ 資本的収入及び支出

区 分	予 算 額 A	決 算 額 B	予算額に比べ決算 額の増減(△)額 B-A	予算額に対する 決算額の比率 B/A
	円	円	円	%
収 入	2,110,445,000	2,158,259,342	47,814,342	102.3
支 出	3,263,079,000	2,367,161,731	△ 895,917,269	72.5
収支差引	△ 1,152,634,000	△ 208,902,389	943,731,611	-

資本的収入及び支出の収支差引△208,902,389円に翌年度へ繰り越される支出の財源183,600,000円を差し引いた、資本的収入額が資本的支出額に不足する額

392,502,389円は、繰越工事資金237,879,500円並びに当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額133,900,835円及び過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額20,722,054円で補てんしている。

(3) 経営の実績 (別表4・7参照)

ア 損益計算書

令和5年度の損益状況についてみると、事業収益4,592,269,886円から事業費用4,586,836,211円を差し引いた純利益は5,433,675円で、前年度の純損失4,794,348円に比較して10,228,023円(213.3%)増加している。

(ア) 営業収益は2,200,743,699円で、前年度に比較して386,670,839円(21.3%)増加している。

これは、負担金の増によるものである。

(イ) 営業外収益は2,391,526,187円で、前年度に比較して133,001,405円(5.3%)減少している。

これは、主として、長期前受金戻入で132,034,274円(5.3%)減となったことによるものである。

(ウ) 営業費用は4,503,021,986円で、前年度に比較して280,283,102円(6.6%)増加している。

これは、主として、減価償却費で104,320,777円(4.5%)減となったが、ポンプ場費で176,340,001円(234.3%)、総係費で131,452,367円(13.0%)及び処理場費で60,834,843円(9.4%)増となったことによるものである。

(エ) 営業外費用は83,814,225円で、前年度に比較して36,841,691円(30.5%)減少している。

これは、雑支出で28,423,946円(99.9%)、支払利息及び企業債取扱諸費で8,417,745円(9.1%)減となったことによるものである。

(オ) 営業収益から営業費用を差し引いた営業損失は2,302,278,287円で前年度の営業損失2,408,666,024円に比較して106,387,737円(4.4%)減少している。

(カ) 営業収益及び営業外収益から営業費用及び営業外費用を差し引いた経常利益は5,433,675円で前年度の経常損失4,794,348円に比較して10,228,023円(213.3%)増加している。

イ 欠損金計算書

(ア) 欠損金

当年度未処理欠損金は204,828,599円となったが、これは前年度末の残高210,262,274円に当年度の純利益5,433,675円を加えたものである。

(イ) 資本剰余金

資本剰余金の当年度末残高は2,852,813,724円で、前年度に比較して70,961,238円(2.6%)増加している。

これは、国庫補助金で32,119,933円(2.0%)、建設負担金で25,274,212円(4.7%)及び他会計負担金で13,567,093円(44.2%)増となったことによるものである。

ウ 欠損金処理計算書(案)

当年度未処理欠損金204,828,599円は、全額、翌年度に繰り越すことにしている。

(4) 財政状況(別表7参照)

ア 貸借対照表

(ア) 資産

当年度末における資産合計は43,604,596,890円で、前年度に比較して183,466,618円(0.4%)減少している。

これは、主として、流動資産のうち現金預金で508,173,161円(46.1%)増となったが、固定資産のうち有形固定資産で665,025,100円(1.6%)減となったことによるものである。

(イ) 負債

当年度末における負債合計は39,550,849,375円で、前年度に比較して259,861,531円(0.7%)減少している。

これは、主として、流動負債のうち未払金で675,323,051円(58.1%)増となったが、繰延収益で814,895,240円(2.5%)、固定負債のうち企業債で114,806,512円(2.1%)減となったことによるものである。

(ウ) 資本

当年度末における資本合計は4,053,747,515円で、前年度に比較して76,394,913円(1.9%)増加している。

これは、主として、資本剰余金で70,961,238円(2.6%)増となったことによるものである。

イ 資金収支

当年度の受入資金総額5,943,720,104円に対し、支払資金総額は4,332,378,408円で、資金残高は1,611,341,696円であり、普通預金1,611,341,696円として保管されている。

2 十和田湖特定環境保全公共下水道事業

(1) 事業の概況

ア 施設の状況

十和田湖浄化センターの1日最大処理水量は4,850立方メートルである。
当年度末における対象地域は、十和田市及び秋田県鹿角郡小坂町である。

イ 処理水量の状況（別表2参照）

当年度の十和田湖浄化センターの処理水量は155,898立方メートル（1日平均426立方メートル）で、休屋・宇樽部幹線からの流入水量が140,705立方メートル、子ノロ・宇樽部幹線からの流入水量が15,193立方メートルである。

ウ 建設改良の状況

当年度における建設改良費の総額は9,495,000円で、その主なものは、十和田湖特環下水道管路施設調査業務委託7,348,000円及び休屋第1ポンプ場耐震補強設計業務委託979,000円である。

(2) 決算の状況

ア 収益的収入及び支出

区 分	予 算 額 A	決 算 額 B	予算額に比べ決算 額の増減(△)額 B-A	予算額に対する 決算額の比率 B/A
収 入	円 356,289,000	円 343,128,887	円 △ 13,160,113	% 96.3
支 出	354,717,000	337,575,580	△ 17,141,420	95.2
収支差引	1,572,000	5,553,307	3,981,307	-

イ 資本的収入及び支出

区 分	予 算 額 A	決 算 額 B	予算額に比べ決算 額の増減(△)額 B-A	予算額に対する 決算額の比率 B/A
	円	円	円	%
収 入	26,200,000	17,847,500	△ 8,352,500	68.1
支 出	27,772,000	11,067,000	△ 16,705,000	39.8
収支差引	△ 1,572,000	6,780,500	8,352,500	-

資本的収入及び支出の収支差引6,780,500円については、全額、翌年度へ繰り越される支出の財源に充当する額である。

(3) 経営の実績 (別表5・8参照)

ア 損益計算書

令和5年度の損益状況についてみると、事業収益337,499,709円から事業費用332,426,619円を差し引いた純利益は5,073,090円で、前年度の純損失2,872,381円に比較して7,945,471円(276.6%)増加している。

(ア) 営業収益は56,291,787円で、前年度に比較して6,195,033円(9.9%)減少している。

これは、下水道使用料で3,575,540円(31.1%)増となったが、負担金で9,770,573円(19.2%)減となったことによるものである。

(イ) 営業外収益は281,207,922円で、前年度に比較して3,337,041円(1.2%)増加している。

これは、長期前受金戻入で424,959円(0.3%)減となったが、他会計負担金で3,762,000円(3.2%)増となったことによるものである。

(ウ) 営業費用は321,385,973円で、前年度と比較して11,041,633円(3.3%)減少している。

これは、主として、処理場費で3,015,211円(15.7%)、減価償却費で2,372,328円(1.5%)及びポンプ場費で2,358,546円(41.4%)増となったが、総係費で17,980,430円(12.6%)減となったことによるものである。

(エ) 営業外費用は11,040,646円で、前年度と比較して238,170円(2.2%)増加している。

これは、支払利息及び企業債取扱諸費で2,830円(6.1%)減となったが、雑支出で241,000円(2.2%)増となったことによるものである。

(オ) 営業収益から営業費用を差し引いた営業損失は265,094,186円で、前年度の営業損失269,940,786円に比較して4,846,600円(1.8%)減少している。

(カ) 営業収益及び営業外収益から営業費用及び営業外費用を差し引いた経常利益は5,073,090円で、前年度の経常損失2,872,381円に比較して7,945,471円(276.6%)増加している。

イ 欠損金計算書

(ア) 欠損金

当年度未処理欠損金は4,361,135円となったが、これは前年度末の残高9,434,225円に当年度の純利益5,073,090円を加えたものである。

(イ) 資本剰余金

資本剰余金の当年度末残高は153,047,580円で、前年度末残高と同じである。

ウ 欠損金処理計算書(案)

当年度未処理欠損金4,361,135円は、全額、翌年度に繰り越すことにしている。

(4) 財政状況(別表8参照)

ア 貸借対照表

(ア) 資産

当年度末における資産合計は2,976,033,610円で、前年度に比較して231,394,100円(7.2%)減少している。

これは、主として、固定資産のうち有形固定資産で151,270,101円(4.9%)、流動資産のうち現金預金で76,993,648円(65.9%)減となったことによるものである。

(イ) 負債

当年度末における負債合計は2,823,042,443円で、前年度に比較して236,467,190円(7.7%)減少している。

これは、主として、繰延収益で143,676,269円(4.9%)、流動負債のうち未払金で91,218,921円(78.6%)減となったことによるものである。

(ウ) 資本

当年度末における資本合計は152,991,167円で、前年度に比較して5,073,090円(3.4%)増加している。

これは、純利益5,073,090円が生じたことによるものである。

イ 資金収支

当年度の受入資金総額323,799,963円に対し、支払資金総額は283,900,814円で、資金残高は39,899,149円であり、普通預金39,899,149円として保管されている。

別 表

- 別表 1 令和 5 年度処理水量実績調（流域下水道事業）
- 別表 2 令和 5 年度処理水量実績調
（十和田湖特定環境保全公共下水道事業）
- 別表 3 比較損益計算書（合計）
- 別表 4 比較損益計算書（流域下水道事業）
- 別表 5 比較損益計算書
（十和田湖特定環境保全公共下水道事業）
- 別表 6 比較貸借対照表（合計）
- 別表 7 比較貸借対照表（流域下水道事業）
- 別表 8 比較貸借対照表
（十和田湖特定環境保全公共下水道事業）

別表 1

令和5年度処理水量実績調（流域下水道事業）

事業名	岩木川流域下水道事業			馬淵川流域下水道事業		
区分	岩木川浄化センター			馬淵川浄化センター		
	処理水量	うち 弘前幹線からの 流入水量	うち 藤崎幹線からの 流入水量	処理水量	うち 八戸幹線からの 流入水量	うち 六戸・八戸幹線 からの流入水量
月	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³
4	2,220,010	1,603,240	616,770	405,012	206,124	198,888
5	2,237,530	1,626,750	610,780	435,350	225,146	210,204
6	2,074,940	1,499,090	575,850	423,851	221,433	202,418
7	2,310,050	1,666,190	643,860	466,797	243,551	223,246
8	2,163,300	1,535,760	627,540	459,555	236,732	222,823
9	2,110,850	1,524,180	586,670	471,951	247,300	224,651
10	2,405,590	1,734,840	670,750	450,015	233,576	216,439
11	2,499,280	1,804,490	694,790	423,281	215,537	207,744
12	2,557,210	1,858,070	699,140	446,215	230,108	216,107
1	2,563,340	1,864,450	698,890	464,442	241,299	223,143
2	2,340,290	1,666,680	673,610	416,007	216,581	199,426
3	2,434,950	1,745,550	689,400	477,740	252,126	225,614
計	27,917,340	20,129,290	7,788,050	5,340,216	2,769,513	2,570,703

別 表 2

令和5年度 処理水量実績調（十和田湖特定環境保全公共下水道事業）

事業名	十和田湖特定環境保全公共下水道事業		
区分	十和田湖浄化センター		
	処理水量	うち休屋・ 宇樽部幹線 からの流入水量	うち子ノ口・ 宇樽部幹線 からの流入水量
月	m ³	m ³	m ³
4	11,900	10,590	1,310
5	14,429	12,931	1,498
6	14,195	13,144	1,051
7	16,368	14,847	1,521
8	17,544	15,970	1,574
9	16,651	15,230	1,421
10	18,507	17,127	1,380
11	13,408	12,189	1,219
12	7,693	6,671	1,022
1	7,837	7,037	800
2	8,971	7,800	1,171
3	8,395	7,169	1,226
計	155,898	140,705	15,193

別表 3

比較損益計算書(合計)

科 目	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度		比較増減※	
	金額 (A)	構成比率	金額 (B)	構成比率	金額 (C)	構成比率	(D) = (C) - (B)	伸び率 (D) / (B)
営業収益	円 1,883,848,400	% 38.8	円 1,876,559,680	% 40.1	円 2,257,035,486	% 45.8	円 380,475,806	% 20.3
(1) 負担金	1,874,312,940	38.6	1,865,071,080	39.9	2,241,971,346	45.5	376,900,266	20.2
(2) 下水道使用料	9,535,460	0.2	11,488,600	0.2	15,064,140	0.3	3,575,540	31.1
営業費用	4,813,217,638	97.6	4,555,166,490	97.2	4,824,407,959	98.1	269,241,469	5.9
(1) 管渠費	5,682,425	0.1	4,802,457	0.1	50,482,621	1.0	45,680,164	951.2
(2) ポンプ場費	63,157,910	1.3	80,946,910	1.7	259,645,457	5.3	178,698,547	220.8
(3) 処理場費	881,907,921	17.9	663,725,464	14.2	727,575,518	14.8	63,850,054	9.6
(4) 総係費	1,135,831,826	23.0	1,153,161,302	24.6	1,266,633,239	25.7	113,471,937	9.8
(5) 減価償却費	2,693,845,285	54.6	2,458,061,092	52.4	2,356,112,643	47.9	△ 101,948,449	△ 4.1
(6) 資産減耗費	32,792,271	0.7	194,469,265	4.1	163,958,481	3.3	△ 30,510,784	△ 15.7
営業損益	△ 2,929,369,238	—	△ 2,678,606,810	—	△ 2,567,372,473	—	111,234,337	4.2
営業外収益	2,912,228,519	60.0	2,802,398,473	59.9	2,672,734,109	54.2	△ 129,664,364	△ 4.6
(1) 他会計負担金	185,366,000	3.8	146,496,000	3.1	149,454,000	3.0	2,958,000	2.0
(2) その他負担金	0	—	3,042,729	0.1	3,043,638	0.1	909	0.0
(3) 長期前受金戻入	2,726,637,556	56.1	2,652,530,357	56.7	2,520,071,124	51.1	△ 132,459,233	△ 5.0
(4) 雑収益	224,963	0.0	329,387	0.0	165,347	0.0	△ 164,040	△ 49.8
営業外費用	116,594,568	2.4	131,458,392	2.8	94,854,871	1.9	△ 36,603,521	△ 27.8
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	102,692,005	2.1	92,278,007	2.0	83,857,432	1.7	△ 8,420,575	△ 9.1
(2) 雑支出	13,902,563	0.3	39,180,385	0.8	10,997,439	0.2	△ 28,182,946	△ 71.9
営業外損益	2,795,633,951	—	2,670,940,081	—	2,577,879,238	—	△ 93,060,843	△ 3.5
経常損益	△ 133,735,287	—	△ 7,666,729	—	10,506,765	—	18,173,494	237.0
特別利益	61,503,893	1.2	0	—	0	—	0	—
その他特別利益	61,503,893	1.2	0	—	0	—	0	—
特別損失	972	0.0	0	—	0	—	0	—
その他特別損失	972	0.0	0	—	0	—	0	—
(事業収益合計)	4,857,580,812	100.0	4,678,958,153	100.0	4,929,769,595	100.0	250,811,442	5.4
(事業費用合計)	4,929,813,178	100.0	4,686,624,882	100.0	4,919,262,830	100.0	232,637,948	5.0
当年度純損益	△ 72,232,366	—	△ 7,666,729	—	10,506,765	—	18,173,494	237.0
当年度未処理欠損金	212,029,770	—	219,696,499	—	209,189,734	—	△ 10,506,765	△ 4.8

※比較増減の伸び率の計算にあつては、前年度の金額(B)について、絶対値で計算している。

別表 4

比較損益計算書（流域下水道事業）

科 目	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度		比較増減※	
	金額 (A)	構成比率	金額 (B)	構成比率	金額 (C)	構成比率	(D) = (C) - (B)	伸び率 (D) / (B)
営業収益	円 1,828,525,601	% 40.7	円 1,814,072,860	% 41.8	円 2,200,743,699	% 47.9	円 386,670,839	% 21.3
(1) 負担金	1,828,525,601	40.7	1,814,072,860	41.8	2,200,743,699	47.9	386,670,839	21.3
(2) 下水道使用料	0	—	0	—	0	—	0	—
営業費用	4,464,820,685	97.8	4,222,738,884	97.2	4,503,021,986	98.2	280,283,102	6.6
(1) 管渠費	4,342,425	0.1	302,456	0.0	43,992,621	1.0	43,690,165	14,445.1
(2) ポンプ場費	38,930,819	0.9	75,250,910	1.7	251,590,911	5.5	176,340,001	234.3
(3) 処理場費	857,320,324	18.8	644,481,695	14.8	705,316,538	15.4	60,834,843	9.4
(4) 総係費	995,750,973	21.8	1,010,500,347	23.3	1,141,952,714	24.9	131,452,367	13.0
(5) 減価償却費	2,535,683,873	55.5	2,300,531,498	53.0	2,196,210,721	47.9	△ 104,320,777	△ 4.5
(6) 資産減耗費	32,792,271	0.7	191,671,978	4.4	163,958,481	3.6	△ 27,713,497	△ 14.5
営業損益	△ 2,636,295,084	—	△ 2,408,666,024	—	△ 2,302,278,287	—	106,387,737	4.4
営業外収益	2,599,019,469	57.9	2,524,527,592	58.2	2,391,526,187	52.1	△ 133,001,405	△ 5.3
(1) 他会計負担金	30,412,000	0.7	28,985,000	0.7	28,181,000	0.6	△ 804,000	△ 2.8
(2) その他負担金	0	—	3,042,729	0.1	3,043,638	0.1	909	0.0
(3) 長期前受金戻入	2,568,476,144	57.2	2,492,203,476	57.4	2,360,169,202	51.4	△ 132,034,274	△ 5.3
(4) 雑収益	131,325	0.0	296,387	0.0	132,347	0.0	△ 164,040	△ 55.3
営業外費用	102,643,848	2.2	120,655,916	2.8	83,814,225	1.8	△ 36,841,691	△ 30.5
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	102,643,848	2.2	92,231,951	2.1	83,814,206	1.8	△ 8,417,745	△ 9.1
(2) 雑支出	0	—	28,423,965	0.7	19	0.0	△ 28,423,946	△ 99.9
営業外損益	2,496,375,621	—	2,403,871,676	—	2,307,711,962	—	△ 96,159,714	△ 4.0
経常損益	△ 139,919,463	—	△ 4,794,348	—	5,433,675	—	10,228,023	213.3
特別利益	61,503,893	1.3	0	—	0	—	0	—
その他特別利益	61,503,893	1.3	0	—	0	—	0	—
特別損失	0	—	0	—	0	—	0	—
その他特別損失	0	—	0	—	0	—	0	—
(事業収益合計)	4,489,048,963	100.0	4,338,600,452	100.0	4,592,269,886	100.0	253,669,434	5.8
(事業費用合計)	4,567,464,533	100.0	4,343,394,800	100.0	4,586,836,211	100.0	243,441,411	5.6
当年度純損益	△ 78,415,570	—	△ 4,794,348	—	5,433,675	—	10,228,023	213.3
当年度未処理欠損金	205,467,926	—	210,262,274	—	204,828,599	—	△ 5,433,675	△ 2.6

※比較増減の伸び率の計算にあつては、前年度の金額(B)について、絶対値で計算している。

別表 5

比較損益計算書（十和田湖特定環境保全公共下水道事業）

科 目	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度		比較増減※	
	金額 (A)	構成比率	金額 (B)	構成比率	金額 (C)	構成比率	(D) = (C) - (B)	伸び率 (D) / (B)
営業収益	円 55,322,799	% 15.0	円 62,486,820	% 18.4	円 56,291,787	% 16.7	円 △ 6,195,033	% △ 9.9
(1) 負担金	45,787,339	12.4	50,998,220	15.0	41,227,647	12.2	△ 9,770,573	△ 19.2
(2) 下水道使用料	9,535,460	2.6	11,488,600	3.4	15,064,140	4.5	3,575,540	31.1
営業費用	348,396,953	96.1	332,427,606	96.9	321,385,973	96.7	△ 11,041,633	△ 3.3
(1) 管渠費	1,340,000	0.4	4,500,001	1.3	6,490,000	2.0	1,989,999	44.2
(2) ポンプ場費	24,227,091	6.7	5,696,000	1.7	8,054,546	2.4	2,358,546	41.4
(3) 処理場費	24,587,597	6.8	19,243,769	5.6	22,258,980	6.7	3,015,211	15.7
(4) 総係費	140,080,853	38.7	142,660,955	41.6	124,680,525	37.5	△ 17,980,430	△ 12.6
(5) 減価償却費	158,161,412	43.6	157,529,594	45.9	159,901,922	48.1	2,372,328	1.5
(6) 資産減耗費	0	—	2,797,287	0.8	0	—	△ 2,797,287	皆減
営業損益	△ 293,074,154	—	△ 269,940,786	—	△ 265,094,186	—	4,846,600	1.8
営業外収益	313,209,050	85.0	277,870,881	81.6	281,207,922	83.3	3,337,041	1.2
(1) 他会計負担金	154,954,000	42.0	117,511,000	34.5	121,273,000	35.9	3,762,000	3.2
(2) その他負担金	0	—	0	—	0	—	0	—
(3) 長期前受金戻入	158,161,412	42.9	160,326,881	47.1	159,901,922	47.4	△ 424,959	△ 0.3
(4) 雑収益	93,638	0.0	33,000	0.0	33,000	0.0	0	—
営業外費用	13,950,720	3.9	10,802,476	3.1	11,040,646	3.3	238,170	2.2
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	48,157	0.0	46,056	0.0	43,226	0.0	△ 2,830	△ 6.1
(2) 雑支出	13,902,563	3.8	10,756,420	3.1	10,997,420	3.3	241,000	2.2
営業外損益	299,258,330	—	267,068,405	—	270,167,276	—	3,098,871	1.2
経常損益	6,184,176	—	△ 2,872,381	—	5,073,090	—	7,945,471	276.6
特別利益	0	—	0	—	0	—	0	—
その他特別利益	0	—	0	—	0	—	0	—
特別損失	972	0.0	0	—	0	—	0	—
その他特別損失	972	0.0	0	—	0	—	0	—
(事業収益合計)	368,531,849	100.0	340,357,701	100.0	337,499,709	100.0	△ 2,857,992	△ 0.8
(事業費用合計)	362,348,645	100.0	343,230,082	100.0	332,426,619	100.0	△ 10,803,463	△ 3.1
当年度純損益	6,183,204	—	△ 2,872,381	—	5,073,090	—	7,945,471	276.6
当年度未処理欠損金	6,561,844	—	9,434,225	—	4,361,135	—	△ 5,073,090	△ 53.8

※比較増減の伸び率の計算にあつては、前年度の金額(B)について、絶対値で計算している。

別表 6

比較貸借対照表(1)(合計)

科目	令和3年度		令和4年度		令和5年度		比較増減※	
	金額(A)	構成比率	金額(B)	構成比率	金額(C)	構成比率	(D) = (C) - (B)	伸び率(D)/(B)
	円	%	円	%	円	%	円	%
固定資産	47,207,123,363	97.2	45,491,300,598	96.8	44,675,005,397	95.9	△ 816,295,201	△ 1.8
(1) 有形固定資産	47,206,374,951	97.2	45,490,552,186	96.8	44,674,256,985	95.9	△ 816,295,201	△ 1.8
土地	3,219,148,015	6.6	3,219,148,015	6.8	3,290,109,253	7.1	70,961,238	2.2
建物	6,586,249,271	13.6	6,299,796,191	13.4	6,017,921,535	12.9	△ 281,874,656	△ 4.5
構築物	25,911,902,107	53.3	24,853,252,941	52.9	24,083,848,025	51.7	△ 769,404,916	△ 3.1
機械及び装置	11,114,726,379	22.9	10,703,077,774	22.8	10,836,903,636	23.3	133,825,862	1.3
工具、器具及び備品	13,013,961	0.0	11,651,282	0.0	16,561,881	0.0	4,910,599	42.1
建設仮勘定	361,335,218	0.7	403,625,983	0.9	428,912,655	0.9	25,286,672	6.3
(2) 無形固定資産	748,412	0.0	748,412	0.0	748,412	0.0	0	0.0
借地権	6,567	0.0	6,567	0.0	6,567	0.0	0	0.0
地上権	741,845	0.0	741,845	0.0	741,845	0.0	0	0.0
流動資産	1,366,306,828	2.8	1,504,190,620	3.2	1,905,625,103	4.1	401,434,483	26.7
(1) 現金預金	1,113,189,526	2.3	1,220,061,332	2.6	1,651,240,845	3.5	431,179,513	35.3
(2) 未収金	253,978,912	0.5	284,990,898	0.6	254,386,202	0.5	△ 30,604,696	△ 10.7
(3) 貸倒引当金	△ 861,610	0.0	△ 861,610	0.0	△ 1,944	0.0	859,666	99.8
(資産合計)	48,573,430,191	100.0	46,995,491,218	100.0	46,580,630,500	100.0	△ 414,860,718	△ 0.9

※比較増減の伸び率の計算にあつては、前年度の金額(B)について、絶対値で計算している。

比較貸借対照表(2)(合計)

科 目	令和3年度		令和4年度		令和5年度		比較増減※	
	金額 (A)	構成比率	金額 (B)	構成比率	金額 (C)	構成比率	(D) = (C) - (B)	伸び率 (D) / (B)
固定負債	5,903,834,216	12.2	5,585,845,873	11.9	5,469,467,361	11.7	△ 116,378,512	△ 2.1
(1) 企業債	5,903,834,216	12.2	5,585,845,873	11.9	5,469,467,361	11.7	△ 116,378,512	△ 2.1
建設改良費等の財源に 充てるための企業債	5,788,528,216	11.9	5,477,883,873	11.7	5,368,849,361	11.5	△ 109,034,512	△ 2.0
その他の企業債	115,306,000	0.2	107,962,000	0.2	100,618,000	0.2	△ 7,344,000	△ 6.8
流動負債	1,659,579,560	3.4	1,795,639,564	3.8	2,374,260,864	5.1	578,621,300	32.2
(1) 企業債	528,731,167	1.1	512,988,342	1.1	507,378,512	1.1	△ 5,609,830	△ 1.1
建設改良費等の財源に 充てるための企業債	521,387,167	1.1	505,644,342	1.1	500,034,512	1.1	△ 5,609,830	△ 1.1
その他の企業債	7,344,000	0.0	7,344,000	0.0	7,344,000	0.0	0	0.0
(2) 未払金	1,127,484,393	2.3	1,279,152,222	2.7	1,863,256,352	4.0	584,104,130	45.7
(3) 引当金	3,064,000	0.0	3,199,000	0.0	3,326,000	0.0	127,000	4.0
賞与引当金	2,569,000	0.0	2,676,000	0.0	2,782,000	0.0	106,000	4.0
法定福利費引当金	495,000	0.0	523,000	0.0	544,000	0.0	21,000	4.0
(4) その他流動負債	300,000	0.0	300,000	0.0	300,000	0.0	0	0.0
繰延収益	36,877,079,007	75.9	35,488,735,102	75.5	34,530,163,593	74.1	△ 958,571,509	△ 2.7
(1) 長期前受金	42,268,588,830	87.0	43,330,004,373	92.2	44,683,730,867	95.9	1,353,726,494	3.1
(2) 長期前受金 収益化累計額	△ 5,391,509,823	△ 11.1	△ 7,841,269,271	△ 16.7	△ 10,153,567,274	△ 21.8	△ 2,312,298,003	△ 29.5
(負債合計)	44,440,492,783	91.5	42,870,220,539	91.2	42,373,891,818	91.0	△ 496,328,721	△ 1.2
資本金	1,410,067,112	2.9	1,410,067,112	3.0	1,410,067,112	3.0	0	0.0
剰余金	2,722,870,296	5.6	2,715,203,567	5.8	2,796,671,570	6.0	81,468,003	3.0
(1) 資本剰余金	2,934,900,066	6.0	2,934,900,066	6.2	3,005,861,304	6.5	70,961,238	2.4
建設負担金	604,829,678	1.2	604,829,678	1.3	630,103,890	1.4	25,274,212	4.2
受贈財産評価額	635,548	0.0	635,548	0.0	635,548	0.0	0	0.0
他会計負担金	30,719,007	0.1	30,719,007	0.1	44,286,100	0.1	13,567,093	44.2
国庫補助金	1,666,832,810	3.4	1,666,832,810	3.5	1,698,952,743	3.6	32,119,933	1.9
その他負担金	19,304,018	0.0	19,304,018	0.0	19,304,018	0.0	0	0.0
その他資本剰余金	612,579,005	1.3	612,579,005	1.3	612,579,005	1.3	0	0.0
(2) 欠損金	212,029,770	0.4	219,696,499	0.5	209,189,734	0.4	△ 10,506,765	△ 4.8
当年度未処理欠損金	212,029,770	0.4	219,696,499	0.5	209,189,734	0.4	△ 10,506,765	△ 4.8
(資本合計)	4,132,937,408	8.5	4,125,270,679	8.8	4,206,738,682	9.0	81,468,003	2.0
負債・資本合計	48,573,430,191	100.0	46,995,491,218	100.0	46,580,630,500	100.0	△ 414,860,718	△ 0.9

※比較増減の伸び率の計算にあつては、前年度の金額(B)について、絶対値で計算している。

別表 7

比較貸借対照表(1)(流域下水道事業)

科目	令和3年度		令和4年度		令和5年度		比較増減※	
	金額(A)	構成比率	金額(B)	構成比率	金額(C)	構成比率	(D) = (C) - (B)	伸び率(D)/(B)
	円	%	円	%	円	%	円	%
固定資産	44,112,540,823	97.5	42,419,163,662	96.9	41,754,138,562	95.8	△ 665,025,100	△ 1.6
(1) 有形固定資産	44,112,534,256	97.5	42,419,157,095	96.9	41,754,131,995	95.8	△ 665,025,100	△ 1.6
土地	3,066,100,435	6.8	3,066,100,435	7.0	3,137,061,673	7.2	70,961,238	2.3
建物	6,023,228,363	13.3	5,764,157,728	13.2	5,509,665,517	12.6	△ 254,492,211	△ 4.4
構築物	24,124,480,447	53.3	23,141,743,011	52.8	22,454,155,662	51.5	△ 687,587,349	△ 3.0
機械及び装置	10,644,013,720	23.5	10,066,995,566	23.0	10,251,523,338	23.5	184,527,772	1.8
工具、器具及び備品	12,797,962	0.0	11,435,283	0.0	16,345,882	0.0	4,910,599	42.9
建設仮勘定	241,913,329	0.5	368,725,072	0.8	385,379,923	0.9	16,654,851	4.5
(2) 無形固定資産	6,567	0.0	6,567	0.0	6,567	0.0	0	0.0
借地権	6,567	0.0	6,567	0.0	6,567	0.0	0	0.0
地上権	0	—	0	—	0	—	0	—
流動資産	1,136,468,655	2.5	1,368,899,846	3.1	1,850,458,328	4.2	481,558,482	35.2
(1) 現金預金	972,534,966	2.1	1,103,168,535	2.5	1,611,341,696	3.7	508,173,161	46.1
(2) 未収金	163,933,689	0.4	265,731,311	0.6	239,116,632	0.5	△ 26,614,679	△ 10.0
(3) 貸倒引当金	0	—	0	—	0	—	0	—
(資産合計)	45,249,009,478	100.0	43,788,063,508	100.0	43,604,596,890	100.0	△ 183,466,618	△ 0.4

※比較増減の伸び率の計算にあつては、前年度の金額(B)について、絶対値で計算している。

比較貸借対照表（２）（流域下水道事業）

科 目	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度		比較増減※	
	金額 (A)	構成比率	金額 (B)	構成比率	金額 (C)	構成比率	(D) = (C) - (B)	伸び率 (D)/(B)
固定負債	円	%	円	%	円	%	円	%
	5,879,696,216	13.0	5,563,279,873	12.7	5,448,473,361	12.5	△ 114,806,512	△ 2.1
(1) 企業債	5,879,696,216	13.0	5,563,279,873	12.7	5,448,473,361	12.5	△ 114,806,512	△ 2.1
建設改良費等の財源に 充てるための企業債	5,788,528,216	12.8	5,477,883,873	12.5	5,368,849,361	12.3	△ 109,034,512	△ 2.0
その他の企業債	91,168,000	0.2	85,396,000	0.2	79,624,000	0.2	△ 5,772,000	△ 6.8
流動負債	1,528,711,110	3.4	1,678,041,157	3.8	2,347,881,378	5.4	669,840,221	39.9
(1) 企業債	527,159,167	1.2	511,416,342	1.2	505,806,512	1.2	△ 5,609,830	△ 1.1
建設改良費等の財源に 充てるための企業債	521,387,167	1.2	505,644,342	1.2	500,034,512	1.1	△ 5,609,830	△ 1.1
その他の企業債	5,772,000	0.0	5,772,000	0.0	5,772,000	0.0	0	0.0
(2) 未払金	998,187,943	2.2	1,163,125,815	2.7	1,838,448,866	4.2	675,323,051	58.1
(3) 引当金	3,064,000	0.0	3,199,000	0.0	3,326,000	0.0	127,000	4.0
賞与引当金	2,569,000	0.0	2,676,000	0.0	2,782,000	0.0	106,000	4.0
法定福利費引当金	495,000	0.0	523,000	0.0	544,000	0.0	21,000	4.0
(4) その他流動負債	300,000	0.0	300,000	0.0	300,000	0.0	0	0.0
繰延収益	33,858,455,202	74.8	32,569,389,876	74.4	31,754,494,636	72.8	△ 814,895,240	△ 2.5
(1) 長期前受金	38,933,185,496	86.0	39,936,433,512	91.2	41,273,934,353	94.7	1,337,500,841	3.3
(2) 長期前受金 収益化累計額	△ 5,074,730,294	△ 11.2	△ 7,367,043,636	△ 16.8	△ 9,519,439,717	△ 21.8	△ 2,152,396,081	△ 29.2
(負債合計)	41,266,862,528	91.2	39,810,710,906	90.9	39,550,849,375	90.7	△ 259,861,531	△ 0.7
資本金	1,405,762,390	3.1	1,405,762,390	3.2	1,405,762,390	3.2	0	0.0
剰余金	2,576,384,560	5.7	2,571,590,212	5.9	2,647,985,125	6.1	76,394,913	3.0
(1) 資本剰余金	2,781,852,486	6.1	2,781,852,486	6.4	2,852,813,724	6.5	70,961,238	2.6
建設負担金	536,597,919	1.2	536,597,919	1.2	561,872,131	1.3	25,274,212	4.7
受贈財産評価額	635,548	0.0	635,548	0.0	635,548	0.0	0	0.0
他会計負担金	30,719,007	0.1	30,719,007	0.1	44,286,100	0.1	13,567,093	44.2
国庫補助金	1,601,334,642	3.5	1,601,334,642	3.7	1,633,454,575	3.7	32,119,933	2.0
その他負担金	0	—	0	—	0	—	0	—
その他資本剰余金	612,565,370	1.4	612,565,370	1.4	612,565,370	1.4	0	0.0
(2) 欠損金	205,467,926	0.5	210,262,274	0.5	204,828,599	0.5	△ 5,433,675	△ 2.6
当年度未処理欠損金	205,467,926	0.5	210,262,274	0.5	204,828,599	0.5	△ 5,433,675	△ 2.6
(資本合計)	3,982,146,950	8.8	3,977,352,602	9.1	4,053,747,515	9.3	76,394,913	1.9
負債・資本合計	45,249,009,478	100.0	43,788,063,508	100.0	43,604,596,890	100.0	△ 183,466,618	△ 0.4

※比較増減の伸び率の計算にあつては、前年度の金額(B)について、絶対値で計算している。

別表 8

比較貸借対照表(1)(十和田湖特定環境保全公共下水道事業)

科目	令和3年度		令和4年度		令和5年度		比較増減※	
	金額(A)	構成比率	金額(B)	構成比率	金額(C)	構成比率	(D) = (C) - (B)	伸び率(D)/(B)
	円	%	円	%	円	%	円	%
固定資産	3,094,582,540	93.1	3,072,136,936	95.8	2,920,866,835	98.1	△ 151,270,101	△ 4.9
(1) 有形固定資産	3,093,840,695	93.1	3,071,395,091	95.8	2,920,124,990	98.1	△ 151,270,101	△ 4.9
土地	153,047,580	4.6	153,047,580	4.8	153,047,580	5.1	0	0.0
建物	563,020,908	16.9	535,638,463	16.7	508,256,018	17.1	△ 27,382,445	△ 5.1
構築物	1,787,421,660	53.8	1,711,509,930	53.4	1,629,692,363	54.8	△ 81,817,567	△ 4.8
機械及び装置	470,712,659	14.2	636,082,208	19.8	585,380,298	19.7	△ 50,701,910	△ 8.0
工具、器具及び備品	215,999	0.0	215,999	0.0	215,999	0.0	0	0.0
建設仮勘定	119,421,889	3.6	34,900,911	1.1	43,532,732	1.5	8,631,821	24.7
(2) 無形固定資産	741,845	0.0	741,845	0.0	741,845	0.0	0	0.0
借地権	0	—	0	—	0	—	0	—
地上権	741,845	0.0	741,845	0.0	741,845	0.0	0	0.0
流動資産	229,838,173	6.9	135,290,774	4.2	55,166,775	1.9	△ 80,123,999	△ 59.2
(1) 現金預金	140,654,560	4.2	116,892,797	3.6	39,899,149	1.3	△ 76,993,648	△ 65.9
(2) 未収金	90,045,223	2.7	19,259,587	0.6	15,269,570	0.5	△ 3,990,017	△ 20.7
(3) 貸倒引当金	△ 861,610	0.0	△ 861,610	0.0	△ 1,944	0.0	859,666	99.8
(資産合計)	3,324,420,713	100.0	3,207,427,710	100.0	2,976,033,610	100.0	△ 231,394,100	△ 7.2

※比較増減の伸び率の計算にあつては、前年度の金額(B)について、絶対値で計算している。

比較貸借対照表（２）（十和田湖特定環境保全公共下水道事業）

科 目	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度		比較増減※	
	金額 (A)	構成比率	金額 (B)	構成比率	金額 (C)	構成比率	(D) = (C) - (B)	伸び率 (D)/(B)
固定負債	24,138,000	0.7	22,566,000	0.7	20,994,000	0.7	△ 1,572,000	△ 7.0
(1) 企業債	24,138,000	0.7	22,566,000	0.7	20,994,000	0.7	△ 1,572,000	△ 7.0
建設改良費等の財源に 充てるための企業債	0	—	0	—	0	—	0	—
その他の企業債	24,138,000	0.7	22,566,000	0.7	20,994,000	0.7	△ 1,572,000	△ 7.0
流動負債	130,868,450	3.9	117,598,407	3.7	26,379,486	0.9	△ 91,218,921	△ 77.6
(1) 企業債	1,572,000	0.0	1,572,000	0.0	1,572,000	0.1	0	0.0
建設改良費等の財源に 充てるための企業債	0	—	0	—	0	—	0	—
その他の企業債	1,572,000	0.0	1,572,000	0.0	1,572,000	0.1	0	0.0
(2) 未払金	129,296,450	3.9	116,026,407	3.6	24,807,486	0.8	△ 91,218,921	△ 78.6
(3) 引当金	0	—	0	—	0	—	0	—
賞与引当金	0	—	0	—	0	—	0	—
法定福利費引当金	0	—	0	—	0	—	0	—
(4) その他流動負債	0	—	0	—	0	—	0	—
繰延収益	3,018,623,805	90.8	2,919,345,226	91.0	2,775,668,957	93.3	△ 143,676,269	△ 4.9
(1) 長期前受金	3,335,403,334	100.3	3,393,570,861	105.8	3,409,796,514	114.6	16,225,653	0.5
(2) 長期前受金 収益化累計額	△ 316,779,529	△ 9.5	△ 474,225,635	△ 14.8	△ 634,127,557	△ 21.3	△ 159,901,922	33.7
(負債合計)	3,173,630,255	95.5	3,059,509,633	95.4	2,823,042,443	94.9	△ 236,467,190	△ 7.7
資本金	4,304,722	0.1	4,304,722	0.1	4,304,722	0.1	0	0.0
剰余金	146,485,736	4.4	143,613,355	4.5	148,686,445	5.0	5,073,090	3.5
(1) 資本剰余金	153,047,580	4.6	153,047,580	4.8	153,047,580	5.1	0	0.0
建設負担金	68,231,759	2.1	68,231,759	2.1	68,231,759	2.3	0	0.0
受贈財産評価額	0	—	0	—	0	—	0	—
他会計負担金	0	—	0	—	0	—	0	—
国庫補助金	65,498,168	2.0	65,498,168	2.0	65,498,168	2.2	0	0.0
その他負担金	19,304,018	0.6	19,304,018	0.6	19,304,018	0.6	0	0.0
その他資本剰余金	13,635	0.0	13,635	0.0	13,635	0.0	0	0.0
(2) 欠損金	6,561,844	0.2	9,434,225	0.3	4,361,135	0.1	△ 5,073,090	△ 53.8
当年度未処理欠損金	6,561,844	0.2	9,434,225	0.3	4,361,135	0.1	△ 5,073,090	△ 53.8
(資本合計)	150,790,458	4.5	147,918,077	4.6	152,991,167	5.1	5,073,090	3.4
負債・資本合計	3,324,420,713	100.0	3,207,427,710	100.0	2,976,033,610	100.0	△ 231,394,100	△ 7.2

※比較増減の伸び率の計算にあつては、前年度の金額(B)について、絶対値で計算している。

青 森 県 病 院 事 業 会 計

第1 審査の方法

令和5年度青森県病院事業会計の決算審査に当たっては、審査に付された決算書類及び決算附属書類について、青森県監査委員監査基準に準拠し、

- 1 適法性及び正確性
- 2 事業運営の経済性
- 3 公共の福祉の増進

などに重点をおき照合精査するとともに、定期監査及び例月出納検査の結果をも参考にして審査を実施した。

第2 審査の結果及び意見

審査の結果、決算書類及び決算附属書類は関係法令等に基づいて作成され、令和5年度の経営成績及び令和6年3月31日現在の財政状態を適正に表示していることを確認した。

事業運営については、経費の増加等により、今後も経営を取り巻く環境は厳しいことが予想されることから、引き続き経営の効率化に努める必要がある。

1 青森県立中央病院

当年度の事業収支は、事業収益29,190,086,588円に対し、事業費用30,895,943,094円で、純損失1,705,856,506円を計上している。

純損益は、純利益を計上した前年度と比較すると2,114,011,665円減少し、純損失となっている。

また、過年度医業未収金は227,904,961円となっており、前年度より2,817,920円増加していることから、今後も未収金の実態を把握し、引き続きその縮減と新たな発生防止に努める必要がある。

当病院は、県全域を対象とした高度急性期病院として、また、県内唯一の県立総合病院として、より質の高い高度・専門・政策医療を提供すること等により、県民の安全・安心を支えていくという大きな役割を担っている。

今後とも、県が策定した「青森県地域医療構想」を着実に推進していくため、令和5年3月に策定した「県立病院第2期チャレンジプラン～ポストコロナに向けて～」を踏まえ、引き続き、各種取組を確実に実施し、収益の向上及び費用の節減に努め、一層の経営の効率化を図る必要がある。

2 青森県立つくしが丘病院

当年度の事業収支は、事業収益1,694,263,877円、事業費用1,729,597,479円で、純損失35,333,602円を計上している。

純損益は、純利益を計上した前年度と比較すると92,168,774円減少し、純損失となっている。

過年度医業未収金は17,083,806円となっており、前年度より2,164,310円増加していることから、引き続き未収金の縮減に努める必要がある。

当病院は、県内唯一の県立精神科病院として、他の設置主体が対応困難な患者を受け入れるとともに、在宅支援の強化のため、令和元年度に訪問看護ステーションを開設し、患者の円滑な地域移行、さらには社会復帰を促進している。

今後とも、令和5年3月に策定した「県立病院第2期チャレンジプラン～ポストコロナに向けて～」を踏まえ、引き続き、各種取組を確実に実施し、収益の向上及び費用の節減に努め、一層の経営の効率化を図る必要がある。

第3 決算の概要

1 青森県立中央病院

(1) 事業の概況

ア 施設の状況

当年度における診療部門は、診療科目27科である。

病床数は一般病床679床及び感染症病床5床で、前年度と同じである。

イ 職員の状況

当年度末における職員数は1,221人で、前年度に比較して7人増加している。

これは、主として、看護職員で9人減となったが、医療技術員で11人及び事務職員で4人増となったことによるものである。

ウ 施設の利用状況（別表1・2参照）

当年度の診療実績は延べ患者数470,812人で、前年度に比較して2,489人(0.5%)減少している。

これを入院、外来別にみると、入院で2,879人(1.6%)減少し、外来で390人(0.1%)増加している。

これは、主として、入院患者数では、循環器内科で1,739人及び小児科で1,584人増となったが、呼吸器内科で1,595人、新生児科・NICUで1,382人、婦人科で1,327人及び脳神経外科で1,087人減となったことによるものである。

また、外来患者数では、総合診療部で6,162人減となったが、循環器内科で1,452人、小児科で1,345人、呼吸器内科で1,245人、眼科で973人及び整形外科で917人増となったことによるものである。

エ 建設改良の状況

当年度における建設改良費の総額は2,172,258,276円で、その主なものは、高精度X線診断システム436,040,000円、電子カルテ等基幹システム218,272,308円、空調・配管改修工事144,951,100円、手術用顕微鏡107,173,000円、電気設備改修工事99,521,300円及び医用画像管理システム87,304,800円である。

(2) 決算の状況

ア 収益的収入及び支出

区 分	予 算 額 A	決 算 額 B	予算額に比べ決算 額の増減(△)額 B-A	予算額に対する 決算額の比率 B/A
	円	円	円	%
収 入	29,188,553,000	29,230,793,947	42,240,947	100.1
支 出	31,276,357,000	29,913,147,401	△1,363,209,599	95.6
収支差引	△2,087,804,000	△682,353,454	1,405,450,546	—

イ 資本的収入及び支出

区 分	予 算 額 A	決 算 額 B	予算額に比べ決算 額の増減(△)額 B-A	予算額に対する 決算額の比率 B/A
	円	円	円	%
収 入	1,558,438,000	1,540,626,000	△17,812,000	98.9
支 出	3,370,517,000	3,328,721,429	△41,795,571	98.8
収支差引	△1,812,079,000	△1,788,095,429	23,983,571	—

資本的収入額が資本的支出額に不足する額1,788,095,429円は、損益勘定留保資金1,785,855,073円並びに消費税及び地方消費税資本的収支調整額2,240,356円で補っている。

(3) 経営の実績 (別表3・4参照)

ア 損益計算書

令和5年度の損益状況についてみると、事業収益29,190,086,588円から事業費用30,895,943,094円を差し引いた純損失は1,705,856,506円で、前年度の純利益408,155,159円に比較して2,114,011,665円(517.9%)増加している。

これは、事業収益では新型コロナウイルス患者病床確保交付金の減により負担金交付金が減になったこと、また、事業費用では、薬品単価の上昇により材料費が前年度に比較し増加したこと等から、総費用が総収益以上の増となったことによるものである。

(ア) 医業収益は26,009,218,086円で、前年度に比較して1,156,930,847円(4.7%)増加している。

これは、その他医業収益で52,548,165円(20.2%)減となったが、外来収益で622,425,796円(6.7%)及び入院収益で587,053,216円(3.8%)増となったことによるものである。

(イ) 医業外収益は3,180,868,502円で、前年度に比較して1,397,238,966円(30.5%)減少している。

これは、主として、負担金交付金で1,291,028,545円(37.2%)減となったことによるものである。

なお、高度医療及び救急医療等の不採算部門に対する一般会計からの負担金交付金は、1,582,197,032円である。

(ウ) 医業費用は28,997,020,586円で、前年度に比較して1,656,646,043円(6.1%)増加している。

これは、主として、材料費が957,545,711円(8.9%)及び経費が371,338,103円(12.3%)増となったことによるものである。

(エ) 医業外費用は1,898,922,508円で、前年度に比較して217,057,503円(12.9%)増加している。

これは、主として、保育所費で7,207,984円(11.8%)減となったが、雑損失で223,932,338円(14.2%)増となったことによるものである。

(オ) 医業収益から医業費用を差し引いた医業損失は2,987,802,500円で、前年度の医業損失2,488,087,304円に比較して499,715,196円(20.1%)増加している。

(カ) 医業収益及び医業外収益から医業費用及び医業外費用を差し引いた経常損失は1,705,856,506円で、前年度の経常利益408,155,159円に比較して2,114,011,665円(517.9%)増加している。

イ 剰余金計算書

当年度利益剰余金は3,477,013,648円となったが、これは、前年度末残高5,182,870,154円から当年度の純損失1,705,856,506円を差し引いたものである。

ウ 欠損金処理計算書(案)

当年度未処理欠損金1,705,856,506円は、建設改良積立金から全額を繰入れることにしている。

(4) 財政状況 (別表 4 参照)

ア 貸借対照表

(ア) 資産

当年度末における資産合計は31,005,011,565円で、前年度に比較して1,348,084,573円(4.2%)減少している。

これは、主として、固定資産のうち無形固定資産で162,762,280円(86.7%)増となったが、現金預金で1,352,359,848円(11.6%)減となったことによるものである。

(イ) 負債

当年度末における負債合計は20,135,032,079円で、前年度に比較して357,771,933円(1.8%)増加している。

これは、主として、固定負債のうち企業債で371,464,520円(5.9%)減となったが、流動負債のうち未払金で373,155,153円(15.9%)及び企業債で195,001,367円(18.5%)増となったことによるものである。

(ウ) 資本

当年度末における資本合計は10,869,979,486円で、前年度に比較して1,705,856,506円(13.6%)減少している。

これは、純損失1,705,856,506円が生じたことによるものである。

イ 資金収支

当年度の受入資金総額57,717,911,454円に対し、支払資金総額は47,380,125,236円で、資金残高は10,337,786,218円であり、譲渡性預金4,000,000,000円、普通預金6,337,766,218円及び現金20,000円として保管されている。

2 青森県立つくしが丘病院

(1) 事業の概況

ア 施設の状況

当年度における診療部門は、診療科目3科、病床数は230床で、前年度と同じである。

イ 職員の状況

当年度末における職員数は109人で、前年度に比較して2人増加している。

これは、事務職員で1人減となったが、看護職員で2人、医師で1人増となったことによるものである。

ウ 施設の利用状況（別表5参照）

当年度の診療実績は延べ患者数65,066人で、前年度に比較して2,021人(2.9%)減少している。

これを入院、外来別にみると、入院で2,520人(6.7%)減少し、外来で499人(1.7%)増加している。

また、「訪問看護ステーションつくしのえん」の当年度の利用実績は延べ利用者数2,758人で、前年度と比較して147人(5.1%)減少している。

エ 建設改良の状況

当年度における建設改良費の総額は51,470,870円で、その主なものは、中央監視装置ローカル装置更新工事28,050,000円、スチームコンベクション、ブラストチラー9,735,000円及びデジタルラジオグラフィ装置5,049,000円である。

(2) 決算の状況

ア 収益的収入及び支出

区 分	予 算 額 A	決 算 額 B	予算額に比べ決算 額の増減(△)額 B-A	予算額に対する 決算額の比率 B/A
収 入	円 1,827,748,000	円 1,696,547,641	円 △131,200,359	% 92.8
支 出	1,924,776,000	1,716,486,489	△208,289,511	89.2
収支差引	△97,028,000	△19,938,848	77,089,152	—

イ 資本的収入及び支出

区 分	予 算 額 A	決 算 額 B	予算額に比べ決算 額の増減(△)額 B-A	予算額に対する 決算額の比率 B/A
	円	円	円	%
収 入	102,900,000	102,900,000	0	100.0
支 出	104,989,000	104,970,870	△18,130	99.9
収支差引	△2,089,000	△2,070,870	18,130	—

資本的収入額が資本的支出額に不足する額2,070,870円は、損益勘定留保資金2,060,147円並びに消費税及び地方消費税資本的収支調整額10,723円で補てんしている。

(3) 経営の実績 (別表6・7参照)

ア 損益計算書

令和5年度の損益状況についてみると、事業収益1,694,263,877円から事業費用1,729,597,479円を差し引いた純損失は35,333,602円で、前年度の純利益56,835,172円に比較して92,168,774円(162.2%)増加している。

これは、収益では入院患者数の減少或不採算部門に対する一般会計からの負担金交付金の減により、事業収益が減少したことに加え、費用では修繕費や委託料等の経費が前年度に比べて増になったことから、事業費用が事業収益以上となったことによるものである。

(ア) 医業収益は1,047,895,627円で、前年度に比較して13,354,883円(1.3%)減少している。

これは、主として、外来収益で5,899,151円(2.0%)増となったが、入院収益で16,852,593円(2.4%)減となったことによるものである。

なお、訪問看護収益は41,909,502円である。

(イ) 医業外収益は646,368,250円で、前年度に比較して69,699,484円(9.7%)減少している。

これは、長期前受金戻入で4,952,974円(3.1%)及びその他医業外収益で544,966円(4.3%)増となったが、負担金交付金で75,197,424円(13.8%)減となったことによるものである。

なお、処遇困難病棟の運営及び長期入院に要する経費等の不採算部門に対する一般会計からの負担金交付金は、457,339,374円である。

(ウ) 医業費用は1,675,564,178円で、前年度に比較して10,446,975円(0.6%)増

加している。

これは、主として、材料費で5,295,051円（2.8%）、給与費で3,829,323円（0.4%）及び資産減耗費で1,767,489円（89.5%）減となったが、経費で13,002,892円（4.4%）、減価償却費で7,210,650円（4.6%）増となったことによるものである。

(エ) 医業外費用は54,033,301円で、前年度に比較して1,332,568円（2.4%）減少している。

これは、支払利息及び企業債取扱諸費で151,863円（193.8%）増となったが、雑損失で1,484,431円（2.7%）減となったことによるものである。

(オ) 医業収益から医業費用を差し引いた医業損失は627,668,551円で、前年度の医業損失603,866,693円に比較して23,801,858円（3.9%）増加している。

(カ) 医業収益及び医業外収益から医業費用及び医業外費用を差し引いた経常損失は35,333,602円で、前年度の経常利益56,835,172円に比較して92,168,774円（162.2%）増加している。

イ 剰余金計算書

当年度利益剰余金は99,255,265円となったが、これは、前年度末残高134,588,867円から当年度の純損失35,333,602円を差し引いたものである。

ウ 欠損金処理計算書（案）

当年度未処理欠損金35,333,602円は、建設改良積立金から全額を繰入れることにしている。

（４）財政状況（別表７参照）

ア 貸借対照表

(ア) 資 産

当年度末における資産合計は3,235,150,043円で、前年度に比較して123,817,530円（3.7%）減少している。

これは、主として、固定資産のうち有形固定資産で121,630,472円（7.3%）減となったことによるものである。

(イ) 負 債

当年度末における負債合計は2,424,092,284円で、前年度に比較して88,483,928円（3.5%）減少している。

これは、主として、固定負債のうち引当金で62,327,140円（22.3%）増となったが、繰延収益で109,607,233円（8.0%）及び流動負債のうち未払金で41,027,602円（27.9%）減となったことによるものである。

(ウ) 資 本

当年度末における資本合計は811,057,759円で、前年度に比較して35,333,602円（4.2%）減少している。

これは、純損失35,333,602円が生じたことによるものである。

イ 資金収支

当年度の受入資金総額3,140,556,684円に対し、支払資金総額は1,658,986,983円で、資金残高は1,481,569,701円であり、普通預金1,481,138,797円及び現金430,904円として保管されている。

別 表（青森県立中央病院）

別表1 利用患者状況調

別表2 年度別患者数比較表

別表3 比較損益計算書

別表4 比較貸借対照表

別 表 1

利用患者状況調

年度	入 院					外 来			延べ患者数 合 計	指 数
	延べ患者数	指 数	一日平均 患 者 数	病床数	病 床 利用率	延べ患者数	指 数	一日平均 患 者 数		
3	人 179,323	100.0	人 491	床 684	% 71.8	人 290,451	100.0	人 1,200	人 469,774	100.0
4	179,003	99.8	490	684	71.7	294,298	101.3	1,211	473,301	100.8
5	176,124	98.2	481	684	70.4	294,688	101.5	1,213	470,812	100.2

注：指数は令和3年度を100とした。

別表 2

年度別患者数比較表

区 分	令和3年度			令和4年度			令和5年度		
	延べ患者数	3-2	対前年度比	延べ患者数	4-3	対前年度比	延べ患者数	5-4	対前年度比
入院合計	179,323	△4,215	97.7	179,003	△320	99.8	176,124	△2,879	98.4
一般計	179,095	△4,052	97.8	178,520	△575	99.7	176,079	△2,441	98.6
内分沁内科	3,514	△248	93.4	2,882	△632	82.0	3,038	156	105.4
循環器内科	9,649	△1,098	89.8	10,525	876	109.1	12,264	1,739	116.5
総合診療部	11,703	1,232	111.8	12,553	850	107.3	12,457	△96	99.2
消化器内科・腫瘍内科	21,444	△1,148	94.9	20,462	△982	95.4	20,056	△406	98.0
リウマチ膠原病内科	1,315	149	112.8	1,155	△160	87.8	1,335	180	115.6
血液内科	17,840	△3,518	83.5	18,744	904	105.1	17,760	△984	94.8
呼吸器内科	17,813	1,355	108.2	17,207	△606	96.6	15,612	△1,595	90.7
呼吸器外科	3,389	△267	92.7	3,380	△9	99.7	2,722	△658	80.5
脳神経内科	9,501	275	103.0	10,066	565	105.9	9,154	△912	90.9
小児科	3,758	746	124.8	2,892	△866	77.0	4,476	1,584	154.8
新生児科・NICU	5,112	298	106.2	5,144	32	100.6	3,762	△1,382	73.1
外科	15,063	826	105.8	13,316	△1,747	88.4	14,794	1,478	111.1
形成・再建外科	0	0	-	0	0	-	2	2	皆増
整形外科	16,621	1,981	113.5	17,098	477	102.9	16,525	△573	96.6
脳神経外科	5,903	△586	91.0	5,724	△179	97.0	4,637	△1,087	81.0
心臓血管外科	7,696	378	105.2	7,533	△163	97.9	7,430	△103	98.6
産科・MFICU	6,517	△543	92.3	7,137	620	109.5	6,055	△1,082	84.8
婦人科	6,216	△255	96.1	6,524	308	105.0	5,197	△1,327	79.7
皮膚科	2,680	△1,596	62.7	2,800	120	104.5	4,100	1,300	146.4
泌尿器科	4,985	△743	87.0	4,763	△222	95.5	4,271	△492	89.7
眼科	2,004	△425	82.5	2,511	507	125.3	3,124	613	124.4
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	5,537	△706	88.7	5,137	△400	92.8	6,250	1,113	121.7
麻酔科	0	△29	皆減	39	39	皆増	0	△39	皆減
歯科口腔外科	835	△130	86.5	928	93	111.1	1,058	130	114.0
感染症	228	△163	58.3	483	255	211.8	45	△438	9.3
外来合計	290,451	11,328	104.1	294,298	3,847	101.3	294,688	390	100.1
内分沁内科	18,927	△1,796	91.3	19,841	914	104.8	20,428	587	103.0
循環器内科	10,650	568	105.6	11,680	1,030	109.7	13,132	1,452	112.4
総合診療部	20,386	8,723	174.8	17,713	△2,673	86.9	11,551	△6,162	65.2
消化器内科	31,009	1,570	105.3	32,595	1,586	105.1	33,383	788	102.4
腫瘍内科	379	114	143.0	730	351	192.6	739	9	101.2
リウマチ膠原病内科	17,685	633	103.7	16,660	△1,025	94.2	15,791	△869	94.8
血液内科	15,625	662	104.4	15,846	221	101.4	15,055	△791	95.0
呼吸器内科	13,533	597	104.6	14,066	533	103.9	15,311	1,245	108.9
呼吸器外科	3,734	△61	98.4	3,692	△42	98.9	3,819	127	103.4
脳神経内科	12,163	△9	99.9	12,598	435	103.6	12,885	287	102.3
メンタルヘルス科	7,612	△835	90.1	7,146	△466	93.9	6,501	△645	91.0
小児科	11,658	1,529	115.1	10,743	△915	92.2	12,088	1,345	112.5
新生児科	3,498	316	109.9	3,761	263	107.5	2,959	△802	78.7
外科	18,183	△484	97.4	18,031	△152	99.2	18,780	749	104.2
形成・再建外科	542	156	140.4	504	△38	93.0	457	△47	90.7
リハビリテーション科	1,867	357	123.6	1,385	△482	74.2	1,635	250	118.1
整形外科	13,335	744	105.9	13,182	△153	98.9	14,099	917	107.0
脳神経外科	2,394	14	100.6	2,354	△40	98.3	2,229	△125	94.7
心臓血管外科	2,547	64	102.6	2,799	252	109.9	3,161	362	112.9
産婦人科	15,755	△789	95.2	15,764	9	100.1	14,986	△778	95.1
皮膚科	14,968	△728	95.4	15,090	122	100.8	15,799	709	104.7
泌尿器科	9,376	4	100.0	10,142	766	108.2	10,658	516	105.1
眼科	11,605	750	106.9	12,882	1,277	111.0	13,855	973	107.6
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	10,155	△1,303	88.6	10,088	△67	99.3	10,426	338	103.4
放射線部	670	9	101.4	585	△85	87.3	594	9	101.5
腫瘍放射線科	5,267	484	110.1	6,018	751	114.3	5,406	△612	89.8
麻酔科	1,455	2	100.1	1,362	△93	93.6	1,130	△232	83.0
緩和医療科	192	△37	83.8	184	△8	95.8	280	96	152.2
神経血管内治療部	34	△29	54.0	3	△31	8.8	1	△2	33.3
臨床遺伝科	176	57	147.9	370	194	210.2	346	△24	93.5
歯科口腔外科	15,071	46	100.3	16,484	1,413	109.4	17,204	720	104.4
総計	469,774	7,113	101.5	473,301	3,527	100.8	470,812	△2,489	99.5

別表 3

比較損益計算書

科目	令和3年度		令和4年度		令和5年度		比較増減※	
	金額 (A)	構成比率	金額 (B)	構成比率	金額 (C)	構成比率	(D) = (C)-(B)	伸び率 (D)/(B)
医業収益	円 24,422,163,878	% 83.6	円 24,852,287,239	% 84.4	円 26,009,218,086	% 89.1	円 1,156,930,847	% 4.7
(1) 入院収益	14,906,483,950	51.0	15,303,716,503	52.0	15,890,769,719	54.4	587,053,216	3.8
(2) 外来収益	8,743,421,382	29.9	9,288,057,657	31.6	9,910,483,453	34.0	622,425,796	6.7
(3) その他医業収益	772,258,546	2.6	260,513,079	0.9	207,964,914	0.7	△ 52,548,165	△ 20.2
医業費用	26,659,455,687	94.2	27,340,374,543	94.2	28,997,020,586	93.9	1,656,646,043	6.1
(1) 給与費	11,406,136,227	40.3	11,429,019,943	39.4	11,774,373,465	38.1	345,353,522	3.0
(2) 材料費	10,237,270,049	36.2	10,742,025,997	37.0	11,699,571,708	37.9	957,545,711	8.9
(3) 経費	2,890,314,399	10.2	3,016,702,387	10.4	3,388,040,490	11.0	371,338,103	12.3
(4) 研究研修費	67,718,181	0.2	91,165,178	0.3	111,131,019	0.4	19,965,841	21.9
(5) 減価償却費	1,914,034,221	6.8	1,884,578,305	6.5	1,851,453,729	6.0	△ 33,124,576	△ 1.8
(6) 長期前払消費税償却	118,817,181	0.4	126,770,873	0.4	139,277,166	0.5	12,506,293	9.9
(7) 資産減耗費	25,165,429	0.1	50,111,860	0.2	33,173,009	0.1	△ 16,938,851	△ 33.8
(医業損益)	△ 2,237,291,809	—	△ 2,488,087,304	—	△ 2,987,802,500	—	△ 499,715,196	△ 20.1
医業外収益	4,804,722,000	16.4	4,578,107,468	15.6	3,180,868,502	10.9	△ 1,397,238,966	△ 30.5
(1) 受取利息配当金	425,349	0.0	546,533	0.0	547,947	0.0	1,414	0.3
(2) 補助金	46,012,133	0.2	42,864,790	0.1	49,028,672	0.2	6,163,882	14.4
(3) 負担金交付金	3,595,849,278	12.3	3,467,292,170	11.8	2,176,263,625	7.5	△ 1,291,028,545	△ 37.2
(4) 長期前受金戻入	997,183,794	3.4	864,336,091	2.9	695,769,781	2.4	△ 168,566,310	△ 19.5
(5) その他医業外収益	165,251,446	0.6	203,067,884	0.7	259,258,477	0.9	56,190,593	27.7
医業外費用	1,628,862,950	5.8	1,681,865,005	5.8	1,898,922,508	6.1	217,057,503	12.9
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	48,893,300	0.2	46,145,005	0.2	46,478,154	0.2	333,149	0.7
(2) 保育所費	55,000,195	0.2	61,197,610	0.2	53,989,626	0.2	△ 7,207,984	△ 11.8
(3) 雑損失	1,524,969,455	5.4	1,574,522,390	5.4	1,798,454,728	5.8	223,932,338	14.2
(医業外損益)	3,175,859,050	—	2,896,242,463	—	1,281,945,994	—	△ 1,614,296,469	△ 55.7
経常損益	938,567,241	—	408,155,159	—	△ 1,705,856,506	—	△ 2,114,011,665	△ 517.9
(事業収益合計)	29,226,885,878	100.0	29,430,394,707	100.0	29,190,086,588	100.0	△ 240,308,119	△ 0.8
(事業費用合計)	28,288,318,637	100.0	29,022,239,548	100.0	30,895,943,094	100.0	1,873,703,546	6.5
当年度純損益	938,567,241	—	408,155,159	—	△ 1,705,856,506	—	△ 2,114,011,665	△ 517.9
その他未処分利益剰 余金変動額	59,000,000	—	0	—	0	—	0	—
当年度未処理欠損金	0	—	0	—	1,705,856,506	—	1,705,856,506	皆増
当年度未処分利益剰 余金	997,567,241	—	408,155,159	—	0	—	△ 408,155,159	皆減

※比較増減の伸び率の計算にあつては、前年度の金額(B)について、絶対値で計算している。

別表 4

比較貸借対照表(1)

科 目	令和3年度		令和4年度		令和5年度		比較増減※	
	金額(A)	構成比率	金額(B)	構成比率	金額(C)	構成比率	(D)=(C)-(B)	伸び率(D)/(B)
	円	%	円	%	円	%	円	%
固定資産	15,179,930,407	48.2	15,249,893,868	47.1	15,330,634,404	49.4	80,740,536	0.5
(1) 有形固定資産	14,141,831,503	44.9	14,178,728,051	43.8	14,048,573,442	45.3	△130,154,609	△0.9
土地	1,121,666,197	3.6	1,121,666,197	3.5	1,121,666,197	3.6	0	0.0
建物	7,738,798,809	24.6	7,432,418,283	23.0	7,182,042,561	23.2	△250,375,722	△3.4
構築物	60,777,296	0.2	53,243,038	0.2	48,048,847	0.2	△5,194,191	△9.8
器械備品	3,477,121,932	11.0	3,886,387,525	12.0	3,997,971,281	12.9	111,583,756	2.9
車両	8,661,275	0.0	6,333,814	0.0	34,362,366	0.1	28,028,552	442.5
リース資産	1,676,834,427	5.3	1,624,721,503	5.0	1,552,972,279	5.0	△71,749,224	△4.4
受贈財産評価額資産	8,337,769	0.0	7,406,621	0.0	5,499,750	0.0	△1,906,871	△25.7
建設仮勘定	49,584,548	0.2	46,501,820	0.1	105,960,911	0.3	59,459,091	127.9
その他有形固定資産	49,250	0.0	49,250	0.0	49,250	0.0	0	0.0
(2) 無形固定資産	217,568,460	0.7	187,829,620	0.6	350,591,900	1.1	162,762,280	86.7
電話加入権	29,791,200	0.1	29,791,200	0.1	29,791,200	0.1	0	0.0
ソフトウェア	187,777,260	0.6	158,038,420	0.5	320,800,700	1.0	162,762,280	103.0
(3) 投資その他の資産	820,530,444	2.6	883,336,197	2.7	931,469,062	3.0	48,132,865	5.4
長期前払消費税	820,478,784	2.6	883,284,537	2.7	931,401,342	3.0	48,116,805	5.4
その他投資	51,660	0.0	51,660	0.0	67,720	0.0	16,060	31.1
流動資産	16,321,673,617	51.8	17,103,202,270	52.9	15,674,377,161	50.6	△1,428,825,109	△8.4
(1) 現金預金	11,350,277,950	36.0	11,690,146,066	36.1	10,337,786,218	33.3	△1,352,359,848	△11.6
(2) 未収金	4,636,508,351	14.7	5,067,944,720	15.7	4,997,906,731	16.1	△70,037,989	△1.4
過年度医業未収金	204,259,046	0.6	225,087,041	0.7	227,904,961	0.7	2,817,920	1.3
年度内医業未収金	4,387,367,522	13.9	4,750,490,186	14.7	4,310,856,791	13.9	△439,633,395	△9.3
年度内医業外未収金	39,390,592	0.1	80,000,778	0.2	91,563,667	0.3	11,562,889	14.5
過年度その他未収金	0	—	0	—	22,859	0.0	22,859	皆増
年度内その他未収金	5,491,191	0.0	12,366,715	0.0	367,558,453	1.2	355,191,738	2,872.2
(3) 未収金貸倒引当金	△21,376,658	△0.1	△21,312,776	△0.1	△23,912,824	△0.1	△2,600,048	△12.2
(4) 貯蔵品	356,263,974	1.1	366,424,260	1.1	362,597,036	1.2	△3,827,224	△1.0
(資産合計)	31,501,604,024	100.0	32,353,096,138	100.0	31,005,011,565	100.0	△1,348,084,573	△4.2

※比較増減の伸び率の計算にあつては、前年度の金額(B)について、絶対値で計算している。

比較貸借対照表(2)

科目	令和3年度		令和4年度		令和5年度		比較増減※	
	金額(A)	構成比率	金額(B)	構成比率	金額(C)	構成比率	(D) = (C)-(B)	伸び率(D)/(B)
	円	%	円	%	円	%	円	%
固定負債	13,072,304,285	41.5	13,764,488,267	42.5	13,479,884,356	43.5	△284,603,911	△2.1
(1) 企業債	5,646,831,891	17.9	6,263,368,738	19.4	5,891,904,218	19.0	△371,464,520	△5.9
建設改良費等の財源に 充てるための企業債	5,646,831,891	17.9	6,263,368,738	19.4	5,891,904,218	19.0	△371,464,520	△5.9
(2) 他会計借入金	3,890,000,000	12.3	3,790,000,000	11.7	3,690,000,000	11.9	△100,000,000	△2.6
その他長期借入金	3,890,000,000	12.3	3,790,000,000	11.7	3,690,000,000	11.9	△100,000,000	△2.6
(3) リース債務	1,443,213,709	4.6	1,320,049,491	4.1	1,172,672,073	3.8	△147,377,418	△11.2
(4) 引当金	2,092,258,685	6.6	2,391,070,038	7.4	2,725,308,065	8.8	334,238,027	14.0
退職給付引当金	2,092,258,685	6.6	2,391,070,038	7.4	2,725,308,065	8.8	334,238,027	14.0
流動負債	4,688,244,390	14.9	4,680,652,023	14.5	5,365,199,256	17.3	684,547,233	14.6
(1) 企業債	1,089,655,416	3.5	1,056,463,153	3.3	1,251,464,520	4.0	195,001,367	18.5
建設改良費等の財源に 充てるための企業債	1,089,655,416	3.5	1,056,463,153	3.3	1,251,464,520	4.0	195,001,367	18.5
(2) 他会計借入金	100,000,000	0.3	100,000,000	0.3	100,000,000	0.3	0	0.0
その他長期借入金	100,000,000	0.3	100,000,000	0.3	100,000,000	0.3	0	0.0
(3) リース債務	397,355,928	1.3	464,327,568	1.4	533,908,728	1.7	69,581,160	15.0
(4) 未払金	2,396,865,176	7.6	2,348,366,018	7.3	2,721,521,171	8.8	373,155,153	15.9
医業未払金	970,299,202	3.1	827,474,110	2.6	953,642,165	3.1	126,168,055	15.2
医業外未払金	40,210,002	0.1	5,434,128	0.0	10,307,053	0.0	4,872,925	89.7
その他未払金	1,386,355,972	4.4	1,515,457,780	4.7	1,757,571,953	5.7	242,114,173	16.0
(5) 引当金	625,034,000	2.0	619,705,000	1.9	677,234,000	2.2	57,529,000	9.3
賞与引当金	524,261,000	1.7	518,912,000	1.6	567,486,000	1.8	48,574,000	9.4
法定福利費引当金	100,773,000	0.3	100,793,000	0.3	109,748,000	0.4	8,955,000	8.9
(6) その他流動負債	79,333,870	0.3	91,790,284	0.3	81,070,837	0.3	△10,719,447	△11.7
繰延収益	1,573,374,516	5.0	1,332,119,856	4.1	1,289,948,467	4.2	△42,171,389	△3.2
(1) 長期前受金	13,721,049,382	43.6	13,699,384,300	42.3	14,035,217,212	45.3	335,832,912	2.5
(2) 長期前受金 収益化累計額	△12,147,674,866	△38.6	△12,367,264,444	△38.2	△12,745,268,745	△41.1	△378,004,301	△3.1
(負債合計)	19,333,923,191	61.4	19,777,260,146	61.1	20,135,032,079	64.9	357,771,933	1.8
資本金	7,333,965,838	23.3	7,392,965,838	22.9	7,392,965,838	23.8	0	0.0
剰余金	4,833,714,995	15.3	5,182,870,154	16.0	3,477,013,648	11.2	△1,705,856,506	△32.9
(1) 利益剰余金	4,833,714,995	15.3	5,182,870,154	16.0	5,182,870,154	16.7	0	0.0
建設改良積立金	3,836,147,754	12.2	4,774,714,995	14.8	5,182,870,154	16.7	408,155,159	8.5
当年度未処分 利益剰余金	997,567,241	3.2	408,155,159	1.3	0	—	△408,155,159	皆減
(2) 欠損金	0	—	0	—	1,705,856,506	5.5	1,705,856,506	皆増
当年度未処理欠損金	0	—	0	—	1,705,856,506	5.5	1,705,856,506	皆増
(資本合計)	12,167,680,833	38.6	12,575,835,992	38.9	10,869,979,486	35.1	△1,705,856,506	△13.6
負債・資本合計	31,501,604,024	100.0	32,353,096,138	100.0	31,005,011,565	100.0	△1,348,084,573	△4.2

※比較増減の伸び率の計算にあつては、前年度の金額(B)について、絶対値で計算している。

別 表（青森県立つくしが丘病院）

別表5 利 用 患 者 状 況 調

別表6 比 較 損 益 計 算 書

別表7 比 較 貸 借 対 照 表

別 表 5

利用患者状況調

年度	入 院					外 来			延べ患者数計 合	指 数
	延 べ 患者数	指 数	一日平均 患者数	病床数	病 床 利用率	延 べ 患者数	指 数	一日平均 患者数		
3	40,847 人	100.0	112 人	230 床	48.7 %	29,622 人	100.0	122 人	70,469 人	100.0
4	37,498	91.8	103	230	44.7	29,589	99.9	122	67,087	95.2
5	34,978	85.6	96	230	41.6	30,088	101.6	124	65,066	92.3

注：指数は、令和3年度を100とした。

【参考：訪問看護収益】

年度	延 べ 利用者数	指 数	一日平均 患者数	稼働額	1人一日 単 価
3	3,067 人	100.0	12.7 人	45,706 千円	14,903 円
4	2,905	94.7	12.0	44,141	15,195
5	2,758	89.9	11.3	41,635	15,096

注：指数は、令和3年度を100とした。

別表 6

比較損益計算書

科 目	令和3年度		令和4年度		令和5年度		比較増減※	
	金額 (A)	構成比率	金額 (B)	構成比率	金額 (C)	構成比率	(D) = (C)-(B)	伸び率 (D)/(B)
医業収益	円 1,198,022,137	% 63.0	円 1,061,250,510	% 59.7	円 1,047,895,627	% 61.8	円 △ 13,354,883	% △ 1.3
(1) 入院収益	841,127,071	44.2	712,898,063	40.1	696,045,470	41.1	△ 16,852,593	△ 2.4
(2) 外来収益	298,321,911	15.7	293,733,123	16.5	299,632,274	17.7	5,899,151	2.0
(3) その他医業収益	58,573,155	3.1	54,619,324	3.1	52,217,883	3.1	△ 2,401,441	△ 4.4
医業費用	1,777,692,536	97.0	1,665,117,203	96.8	1,675,564,178	96.9	10,446,975	0.6
(1) 給与費	1,097,249,144	59.9	1,020,575,058	59.3	1,016,745,735	58.8	△ 3,829,323	△ 0.4
(2) 材料費	189,985,399	10.4	185,999,782	10.8	180,704,731	10.4	△ 5,295,051	△ 2.8
(3) 経費	319,644,740	17.4	294,727,753	17.1	307,730,645	17.8	13,002,892	4.4
(4) 研究研修費	2,394,340	0.1	1,189,552	0.1	1,736,209	0.1	546,657	46.0
(5) 減価償却費	155,061,766	8.5	156,995,522	9.1	164,206,172	9.5	7,210,650	4.6
(6) 長期前払消費税償却	3,418,179	0.2	3,655,100	0.2	4,233,739	0.2	578,639	15.8
(7) 資産減耗費	9,938,968	0.5	1,974,436	0.1	206,947	0.0	△ 1,767,489	△ 89.5
(医業損益)	△ 579,670,399	—	△ 603,866,693	—	△ 627,668,551	—	△ 23,801,858	△ 3.9
医業外収益	703,494,529	37.0	716,067,734	40.3	646,368,250	38.2	△ 69,699,484	△ 9.7
(1) 補助金	6,801,600	0.4	0	—	0	—	0	—
(2) 負担金交付金	516,782,384	27.2	544,943,383	30.7	469,745,959	27.7	△ 75,197,424	△ 13.8
(3) 長期前受金戻入	164,744,539	8.7	158,464,182	8.9	163,417,156	9.6	4,952,974	3.1
(4) その他医業外収益	15,166,006	0.8	12,660,169	0.7	13,205,135	0.8	544,966	4.3
医業外費用	54,713,064	3.0	55,365,869	3.2	54,033,301	3.1	△ 1,332,568	△ 2.4
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	94,380	0.0	78,375	0.0	230,238	0.0	151,863	193.8
(2) 雑損失	54,618,684	3.0	55,287,494	3.2	53,803,063	3.1	△ 1,484,431	△ 2.7
(医業外損益)	648,781,465	—	660,701,865	—	592,334,949	—	△ 68,366,916	△ 10.3
経常損益	69,111,066	—	56,835,172	—	△ 35,333,602	—	△ 92,168,774	△ 162.2
(事業収益合計)	1,901,516,666	100.0	1,777,318,244	100.0	1,694,263,877	100.0	△ 83,054,367	△ 4.7
(事業費用合計)	1,832,405,600	100.0	1,720,483,072	100.0	1,729,597,479	100.0	9,114,407	0.5
当年度純損益	69,111,066	—	56,835,172	—	△ 35,333,602	—	△ 92,168,774	△ 162.2
当年度未処理欠損金	0	—	0	—	35,333,602	—	35,333,602	皆増
当年度未処分利益剰余金	69,111,066	—	56,835,172	—	0	—	△ 56,835,172	皆減

※比較増減の伸び率の計算にあつては、前年度の金額 (B) について、絶対値で計算している。

別表 7

比較貸借対照表(1)

科 目	令和3年度		令和4年度		令和5年度		比較増減※	
	金額(A)	構成比率	金額(B)	構成比率	金額(C)	構成比率	(D) = (C)-(B)	伸び率(D)/(B)
	円	%	円	%	円	%	円	%
固定資産	1,765,156,977	51.9	1,673,070,481	49.8	1,556,000,640	48.1	△ 117,069,841	△ 7.0
(1) 有形固定資産	1,751,644,038	51.5	1,657,717,851	49.4	1,536,087,379	47.5	△ 121,630,472	△ 7.3
土地	85,197,226	2.5	85,197,226	2.5	85,197,226	2.6	0	0.0
建物	1,423,414,078	41.9	1,342,388,199	40.0	1,263,257,880	39.0	△ 79,130,319	△ 5.9
構築物	107,891,177	3.2	93,402,220	2.8	78,913,263	2.4	△ 14,488,957	△ 15.5
器械備品	133,660,120	3.9	135,719,774	4.0	107,981,602	3.3	△ 27,738,172	△ 20.4
車両	1,481,437	0.0	1,010,432	0.0	737,408	0.0	△ 273,024	△ 27.0
(2) 無形固定資産	3,817,400	0.1	3,033,400	0.1	7,249,400	0.2	4,216,000	139.0
電話加入権	745,400	0.0	745,400	0.0	745,400	0.0	0	0.0
ソフトウェア	3,072,000	0.1	2,288,000	0.1	6,504,000	0.2	4,216,000	184.3
(3) 投資その他の資産	9,695,539	0.3	12,319,230	0.4	12,663,861	0.4	344,631	2.8
長期前払消費税	9,661,909	0.3	12,285,600	0.4	12,630,231	0.4	344,631	2.8
その他投資	33,630	0.0	33,630	0.0	33,630	0.0	0	0.0
流動資産	1,633,150,286	48.1	1,685,897,092	50.2	1,679,149,403	51.9	△ 6,747,689	△ 0.4
(1) 現金預金	1,438,764,433	42.3	1,494,883,007	44.5	1,481,569,701	45.8	△ 13,313,306	△ 0.9
(2) 未収金	188,822,720	5.6	185,898,533	5.5	192,450,856	5.9	6,552,323	3.5
過年度医業未収金	14,982,174	0.4	14,919,496	0.4	17,083,806	0.5	2,164,310	14.5
年度内医業未収金	167,775,030	4.9	165,208,939	4.9	169,361,956	5.2	4,153,017	2.5
年度内医業外未収金	5,664,059	0.2	5,367,255	0.2	5,511,663	0.2	144,408	2.7
年度内その他未収金	401,457	0.0	402,843	0.0	493,431	0.0	90,588	22.5
(3) 未収金貸倒引当金	△ 2,234,644	△ 0.1	△ 2,157,688	△ 0.1	△ 2,470,695	△ 0.1	△ 313,007	△ 14.5
(4) 貯蔵品	7,797,777	0.2	7,273,240	0.2	7,599,541	0.2	326,301	4.5
(資産合計)	3,398,307,263	100.0	3,358,967,573	100.0	3,235,150,043	100.0	△ 123,817,530	△ 3.7

※比較増減の伸び率の計算にあつては、前年度の金額(B)について、絶対値で計算している。

比較貸借対照表(2)

科 目	令和3年度		令和4年度		令和5年度		比較増減※	
	金額(A)	構成比率	金額(B)	構成比率	金額(C)	構成比率	(D) = (C)-(B)	伸び率(D)/(B)
固定負債	円	%	円	%	円	%	円	%
	784,076,686	23.1	878,324,147	26.1	968,151,287	29.9	89,827,140	10.2
(1) 企業債	75,750,000	2.2	89,250,000	2.7	116,750,000	3.6	27,500,000	30.8
建設改良費等の財源に充てるための企業債	75,750,000	2.2	89,250,000	2.7	116,750,000	3.6	27,500,000	30.8
(2) 他会計借入金	510,000,000	15.0	510,000,000	15.2	510,000,000	15.8	0	0.0
その他長期借入金	510,000,000	15.0	510,000,000	15.2	510,000,000	15.8	0	0.0
(3) 引当金	198,326,686	5.8	279,074,147	8.3	341,401,287	10.6	62,327,140	22.3
退職給付引当金	198,326,686	5.8	279,074,147	8.3	341,401,287	10.6	62,327,140	22.3
流動負債	349,975,711	10.3	266,211,950	7.9	197,508,115	6.1	△ 68,703,835	△ 25.8
(1) 企業債	51,750,000	1.5	53,500,000	1.6	21,500,000	0.7	△ 32,000,000	△ 59.8
建設改良費等の財源に充てるための企業債	51,750,000	1.5	53,500,000	1.6	21,500,000	0.7	△ 32,000,000	△ 59.8
(2) 未払金	228,795,791	6.7	147,159,930	4.4	106,132,328	3.3	△ 41,027,602	△ 27.9
医業未払金	113,942,030	3.4	57,170,381	1.7	37,600,187	1.2	△ 19,570,194	△ 34.2
医業外未払金	755,800	0.0	84,800	0.0	441,248	0.0	356,448	420.3
その他未払金	114,097,961	3.4	89,904,749	2.7	68,090,893	2.1	△ 21,813,856	△ 24.3
(3) 引当金	64,252,000	1.9	61,041,000	1.8	64,537,000	2.0	3,496,000	5.7
賞与引当金	53,893,000	1.6	51,088,000	1.5	54,053,000	1.7	2,965,000	5.8
法定福利費引当金	10,359,000	0.3	9,953,000	0.3	10,484,000	0.3	531,000	5.3
(4) その他流動負債	5,177,920	0.2	4,511,020	0.1	5,338,787	0.2	827,767	18.3
繰延収益	1,474,698,677	43.4	1,368,040,115	40.7	1,258,432,882	38.9	△ 109,607,233	△ 8.0
(1) 長期前受金	3,370,147,532	99.2	3,385,428,952	100.8	3,439,238,875	106.3	53,809,923	1.6
(2) 長期前受金収益化累計額	△ 1,895,448,855	△ 55.8	△ 2,017,388,837	△ 60.1	△ 2,180,805,993	△ 67.4	△ 163,417,156	△ 8.1
(負債合計)	2,608,751,074	76.8	2,512,576,212	74.8	2,424,092,284	74.9	△ 88,483,928	△ 3.5
資本金	711,802,494	20.9	711,802,494	21.2	711,802,494	22.0	0	0.0
自己資本金	711,802,494	20.9	711,802,494	21.2	711,802,494	22.0	0	0.0
剰余金	77,753,695	2.3	134,588,867	4.0	99,255,265	3.1	△ 35,333,602	△ 26.3
(1) 利益剰余金	77,753,695	2.3	134,588,867	4.0	134,588,867	4.2	0	0.0
建設改良積立金	8,642,629	0.3	77,753,695	2.3	134,588,867	4.2	56,835,172	73.1
当年度未処分利益剰余金	69,111,066	2.0	56,835,172	1.7	0	-	△ 56,835,172	皆減
(2) 欠損金	0	-	0	-	35,333,602	1.1	35,333,602	皆増
当年度未処理欠損金	0	-	0	-	35,333,602	1.1	35,333,602	皆増
(資本合計)	789,556,189	23.2	846,391,361	25.2	811,057,759	25.1	△ 35,333,602	△ 4.2
負債・資本合計	3,398,307,263	100.0	3,358,967,573	100.0	3,235,150,043	100.0	△ 123,817,530	△ 3.7

※比較増減の伸び率の計算にあつては、前年度の金額(B)について、絶対値で計算している。